

特集

がん

迅速かつ高感度にCAR-T細胞を検出する
CAR Dextramer[®]、

PD-1/PD-L1などの

免疫チェックポイント細胞アッセイ、

その他リキッドバイオプシーや組織染色など

がん研究におすすめな商品をご紹介します！

…など

Cosmo Bio News

コスモバイオニュース

4

2025

No.212

中は巨大なス〇〇〇？

*Nature's Wondrous
Appearance*

巨大で不思議な形をしたバオバブは、
長期間雨が降らなくても枯れず、
数千年も生きるとか。乾燥地帯を生き抜く
秘密は、太い幹にあるようで……。

▶ 詳しい内容は、次のページで紹介！

注目
商品

P13 末梢血リンパ球活性化・拡大培養用培地

拡大培養用、コンタミネーション防止用のバッグ入り培地もあります

P18 尿中microRNA精製キット、尿採取・保存チューブ

がん研究にもおすすめ！保存チューブは室温でのサンプル輸送にも

P22 MolBoolean[™] タンパク質間相互作用検出キット

In situで空間的なタンパク質間相互作用定量解析が可能

総説	T細胞とCAR-T細胞の探究	1
がん免疫	● CAR Dextramer® (CAR-T細胞検出デキストラマー)	2
	● MHC Dextramer® 抗原特異的T細胞検出試薬	3
	● 免疫チェックポイント (IC) 細胞アッセイ	4
	● がん抗原、ウイルス抗原特異的な抗原特異的T細胞	5
	● 改良型CD40L (CD154)、改良型FasL、改良型TRAIL	6
化合物	● 蛍光標識TIM3抗体/TIGIT抗体/LAG3抗体	7
	● インターフェロンELISAキット	8
リキッドバイオシー	● SCREEN-WELL® がん研究用化合物ライブラリ	8
組織染色	● PD-L1 陽性/EpCAM陽性/HER2 陽性エクソソームELISA	9
	● RNAscope™ <i>in situ</i> ハイブリダイゼーション	10
がん組織・細胞	● シングルセル空間解析サービス (CosMx™)	11
	● GIST-T1 細胞 (消化管間質腫瘍細胞株)	11
	● NGS 特性評価付き 腫瘍組織切片	12

NEW PRODUCTS & TOPICS

P13~ 免疫

末梢血リンパ球活性化・拡大培養用培地	◀ 注目 ▶	13
LeukoComplete™ 細胞性免疫検出キット		14
LumiKine™ Xpress 2.0 Kit (生物発光ELISAキット)		16
MPO (ミエロペルオキシダーゼ) 測定ELISAキット		16
ODN 2216、2'3'-cGAMP、LPS-PG		17

P18~ 尿中物質研究

尿中microRNA精製キット	◀ 注目 ▶	18
尿採取・保存チューブ		18

P19~ 骨と筋肉

ヒト破骨細胞を用いた骨吸収活性抑制試験サービス		19
筋萎縮抑制効果スクリーニング試験サービス		20

P20~ 核酸とタンパク質

HIS Lite™ NTA-Ni Conjugate シリーズ		20
TiGer Tet-on システム (誘導性タンパク質発現)		21
MagListo™ 磁気セパレーター		22
MolBoolean™ タンパク質間相互作用検出キット	◀ 注目 ▶	22

P23~ ミトコンドリア

ミトコンドリア DNA 蛍光染色試薬 MitoDNA™ シリーズ	23
----------------------------------	----

P24~ 細胞培養・細胞工学

CHO細胞向け培地: CELLIST™ シリーズ	24
凝固因子欠乏血漿と各種ヒト血漿商品	25

P26~ バイオ医薬品研究

<i>In vivo</i> GOLD™ MAbsと <i>In vivo</i> PLATINUM™ MAbs	26
モノクロー作製用プラスミド (軽鎖および重鎖プラスミド)	26

P28~ 今月のPickUp コスモ・バイオ製品

Rep-HepG2細胞 (薬物代謝酵素活性を高発現)	28
----------------------------	----

お知らせコーナー	29
----------	----

年輪をなくし
スポンジ状に進化Nature's
Wondrous
Appearance

バオバブは、マダガスカル島やアフリカ大陸、オーストラリア大陸の乾燥地帯に多く自生し、高さが20m、幹の直径が10mを超える木も少なくありません。実は、その太い幹には2年間雨が降らなくても枯れないほど、乾燥に耐えうる構造が隠されています。驚くことに幹の中には年輪がなく、スポンジ状の組織となっているため、大木なら10tもの水分を蓄えることができるのです。乾季には、光合成の際に水分が葉から蒸発しないように葉を落として防御。葉がなくても樹皮の下には葉緑体があり、幹で光合成をして水分を保ちつつ栄養素を作り出しています。バオバブの太い幹には、乾燥地を生き抜く知恵が詰まっていたのです。樹齢は数百年から数千年と長寿ですが、千年を超えると幹の中は空洞に。オーストラリアでは昔、その空間が刑務所として利用されました。また、南アフリカにある樹齢6000年の木では、バーとして利用されていたそうです。木の幹の中で人が過ごせるなんて、絵本の中の世界のようなですね。



特集 がん

T細胞とCAR-T細胞の探究

Immudex ApS

T細胞は適応免疫系の重要な構成要素であり、感染細胞やがん細胞の識別と排除において中心的な役割を果たしている。これらの免疫細胞は、体内の他の細胞から提示される特定の抗原を認識するT細胞受容体 (TCR) を介して、免疫反応を引き起こす。この特異性により、T細胞は免疫バランスを維持し、病気と闘うために重要な役割を担っている。

免疫療法の分野において、キメラ抗原受容体 (CAR) T細胞は画期的な技術として登場した。CAR-T細胞は、特定のがん抗原を標的とするように設計された遺伝子改変T細胞である。抗原認識ドメインとシグナル伝達成分を組み合わせたCARを発現するようにT細胞を操作することで、これらの細胞は、本来のTCRの特異性とは関係なくがん細胞を識別し、破壊する能力を獲得する。CAR-T細胞療法は、すでにいくつかのがんの治療パラダイムを変革し、選択肢が限られている患者に希望をもたらしている。

CAR Dextramer® 商品によるCAR-T細胞研究の強化

CAR-T細胞の臨床的成功により、その作用と有効性を研究するための強固なツールの需要が高まっている。CAR-T細胞の信頼性の高い検出と定量化は、治療結果の理解や新しいCAR-T細胞商品の開発に不可欠である。Immudex社のCAR Dextramer® 商品は、このようなニーズに的確かつ容易に応えられるように設計されている。

Immudex社独自のDextramer® テクノロジーにより、CAR Dextramer® 試薬はフローサイトメトリーによるCAR陽性細胞の高感度検出を可能にする。この革新的なアプローチにより感度が向上し、研究者は合理化されたワンステップ染色プロトコルにより、低発現のCARも同定することができる。Immudex社のソリューションは、高い精度を確保しながらワークフローを簡素化し、研究および臨床応用の両方において貴重なツールとなっている。

特に、アメリカ食品医薬品局 (FDA) は、CAR陽性細胞の割合を評価するために、CAR発現を直接検出する必要性を強く主張している。CAR Dextramer® 商品はこの推奨に沿うもので、CAR-T細胞を評価するための信頼性の高い標準化された方法を提供している。

Immudex社を選ぶ理由

前臨床研究を進める際や、患者のモニタリングを最適化する際など、Immudex社のCAR Dextramer® 商品は、正確な結果を保証する上で高い優位性がある。この技術を活用することで、以下のことが可能になる。

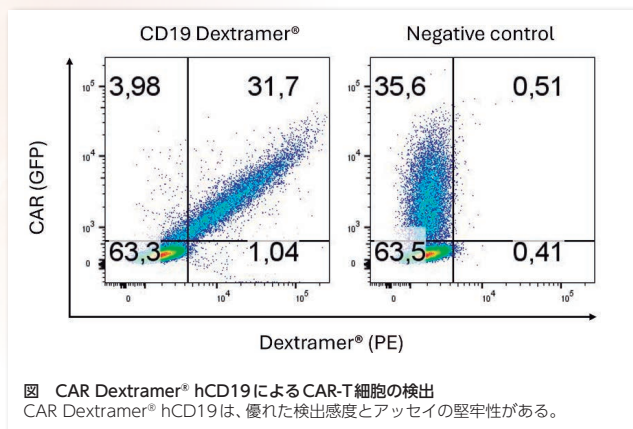
- ・ CAR-T細胞を高い感度と特異性で検出する。
- ・ シンプルなワンステップ染色プロトコルでフローサイトメトリープロトコルを簡素化。
- ・ CAR-T細胞検出に関する規制ガイドライン*を確実に遵守する。

※メーカー本国で用いるガイドライン

Immudex社のCAR Dextramer® 商品と、それらがどのようにCAR-T細胞研究をサポートできるかについての詳細は、以下のwebページをご覧ください。

<https://www.immudex.com/services/custom-solutions-and-services/car-dextramer/>

Cosmo Bio would like to acknowledge and thank Immudex ApS for providing information presented here.



NEW CAR Dextramer® (CAR-T細胞検出デキストラマー)

迅速かつ高感度にCAR-T細胞を検出！免疫細胞療法の研究に

immuDEX®
PRECISION IMMUNE MONITORING

CAR Dextramer® は、フローサイトメトリーにてCAR-T細胞を高感度に検出および定量化する試薬です。迅速なワンステップ染色プロトコルを用いて、低発現のCARも確実に検出することができます。また、Dextramer® 試薬はDNAバーコードと組み合わせることで、次世代シーケンスに基づく異なる集団サブセットの識別や、単一サンプルからの単一細胞マルチオミクスを可能にします。検出されない細胞はなく、同定されない細胞もありません。

CD19は、CD19特異的CAR-T細胞を検出および観察するための重要なターゲットです。本商品CD19 CAR Dextramer® は、CD19特異的CAR-T細胞を検出するために最適化された数のCD19タンパク質と蛍光色素 (PE) を持ちます。

特長

- **高感度**： 標的抗原を多量体化することで感度を高め、発現が低いCAR-T細胞も検出できる
- **性能の安定性**： 異なるコンストラクト間で安定した性能を示すため、再現性が高い
- **簡単な操作性**： 最小限の洗浄ステップで染色できる
- **他の表面マーカーとの同時解析**： 室温で染色するため、CCR7やCD45などの表面マーカーとの同時表現型解析が可能

目的の抗原に集まったDextramer® が、ターゲットとなるCAR-T細胞に集まり結合する。

フローサイトメトリーにより、CAR-T陽性細胞の割合 (%) を算出する。

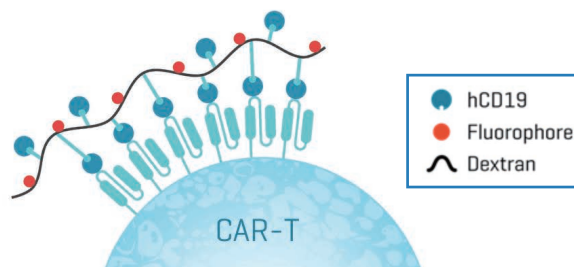


図1 1個のT細胞上に存在する複数のTCRに同時に結合する。

応用例

- CAR-T細胞の直接検出
- トランスダクションレベルの評価
- CAR陽性細胞の割合の測定
- 患者の血液サンプル中の注入されたCAR-T細胞の動態と持続性のモニタリング
- シングルセル・マルチオミクスによる遺伝子および表面マーカー発現による標的特異的CAR-T細胞の詳細な特性解析

Dextramer® 試薬とは？

Dextramer® 試薬は、抗原特異的なCD4⁺およびCD8⁺T細胞と結合可能な(複数の結合部位を持つ)、多数の蛍光体を搭載したMHCマルチマーです。マルチマーであるため、抗原特異的T細胞の複数の個所に結合し、数が少ない場合や低親和性レセプターを有する場合でも、抗原特異的T細胞集団を分離可能です。

次ページで紹介するMHC Dextramer® の他に、下記商品もございます。

- dCODE Dextramer® (HiT) 記事ID 39384 検索
- dCODE Dextramer® (10x compatible) 記事ID 34619 検索
- U-Load Dextramer® 記事ID 42978 検索
- U-Load dCODE Dextramer® 記事ID 42979 検索

他社製品と比較し、より多くのMHC分子と蛍光色素が付きしている

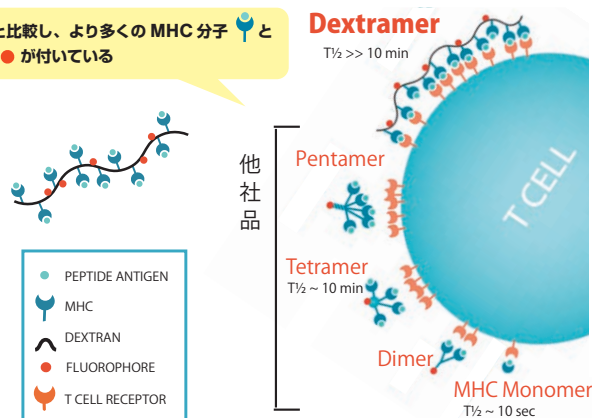


図2

実験のコツやFAQはWebへ

検索方法 記事ID検索 17910 検索



実験のコツ



FAQ

コスモ・バイオのWebでは、下記のようなFAQをご用意しています。

- Dextramer® 染色に推奨されるネガティブ/ポジティブコントロールは何ですか？
- 染色手順をどのようにスピードアップできますか？
- Dextramer® 染色における非特異的結合をどのように減少させることができますか？
- Dextramer® 染色と併用して細胞内染色を行うことはできますか？
- Dextramer® 染色と組み合わせて固定を行うことはできますか？

Web検索 記事ID 46234

Immudex ApS メーカー略号 IMX

品名	標識物	品番	包装	希望販売価格	貯蔵
CAR Dextramer®, hCD19	Phycoerythrin	CT001C PE 15	15 tests	¥181,000	⑤
		CT001C PE 50	50 tests	ご照会	⑤

MHC Dextramer® 抗原特異的T細胞検出試薬

がん組織などに存在するがん抗原特異的なCD8⁺T細胞、CD4⁺T細胞を検出

immudex®
PRECISION IMMUNE MONITORING

Immudex ApS メーカー略号 IMX

MHC Dextramer® 試薬は、末梢血、がん組織などに存在するがん抗原特異的なCD8⁺T細胞、CD4⁺T細胞をフローサイトメトリーにより単離、検出するためのMHCマルチマーです。**MHC I Dextramer® は抗原特異的CD8⁺T細胞の検出に、MHC II Dextramer® は抗原特異的CD4⁺T細胞の検出に**使用します。**他の技術では検出が難しい非常に親和性の低い抗原特異的T細胞も検出可能**です。

MHC Dextramer® 試薬は、デキストランポリマー、最適化された数のMHC、蛍光色素から成り、**従来のMHC試薬(テトラマーやペンタマーなど)よりも多くのMHC、蛍光色素を保持**しています(図1)。これにより、抗原特異的T細胞に対する結合能が上がり、シグナル強度、シグナル・ノイズ比が増強されています。

用途

MHCマルチマーは、複数のMHC-ペプチド複合体を保持する試薬で、**1個のT細胞上に存在する複数のTCRに同時に結合する能力を持ちます**。多量体MHC試薬は、結合活性が増加した結果、さらに高い親和性で結合します。蛍光標識されたMHCマルチマーは、フローサイトメトリーにより液体試料(例えば、血液、培養細胞系、CSF、リンパ液、滑液)中の抗原特異的T細胞の検出・定量に使用され、免疫染色を利用した*in situ*検出(例えば、固形がん)、抗原特異的T細胞集団の単離にも使用されています。

商品ラインアップ

Immudex社では以下のアレル、ペプチドに蛍光標識(FITC、APC、PE)を組み合わせたMHC Dextramer® 試薬をご用意しています。

品番などにつきましては、コスモ・バイオのWebにてご確認いただくか、コスモ・バイオまでお問い合わせください。

また、カタログ品がない場合でも対応可能です。

- **MHC I 型 (CD8⁺T細胞検出用) :**
50/150/500/1,000 test
- **MHC II 型 (CD4⁺T細胞検出用) :**
50/150/500/1,000 test

がん関連カタログ品(一部)

HLAアレル	ペプチド	抗原	HLAアレル	ペプチド	抗原	HLAアレル	ペプチド	抗原	HLAアレル	ペプチド	抗原
A*0101	TSEKRPFMCAY	WT1	A*0201	SLLMWITQC	NY-ESO-1	A*0201	ILAKFLHWL	Telomerase	A*2402	EYCPGGNLF	MELK
A*0201	WLSLKTLLSL	BCL-2	A*0201	SLLMWITQV	NY-ESO-1	A*0201	YLQVNSLQTV	Telomerase	A*2402	VYGIRLEHF	CDCA1
A*0201	YLNHLEPWI	BCL-X	A*0201	GLAPPQHILRV	p53	A*0201	RLSSCVPA	TGFβ	A*2402	DYLNEWGSRF	p-Cadherin
A*0201	CLPSPSTPV	BMI1	A*0201	KLCPVQLWV	p53	A*0201	LLLLTLTV	Mucin	A*2402	CYASGWGSI	PSA
A*0201	TLQDIVYKL	BMI1	A*0201	LLGRNSFEV	p53	A*0201	RMFPNAPYL	WT1	A*2402	AYACNTSTL	Survivin
A*0201	ALYLMELTM	CB9L2	A*0201	RMPEAAPPV	p53	A*0201	SLGEQQYSV	WT1	A*2402	SYRNEIAYL	TTK
A*0201	YLSGANLNL	CEACAM	A*0201	SLPPPGRTRV	p53	A*0201	VLDFAAPGA	WT1	A*2402	CYTWNQMNL	WT1
A*0201	TLADFDPVR	EphA2	A*0201	YLGSGYFRL	p53	A*0201	LLVPTCVFLV	Endosialin	B*0702	TPNQQRNV	P2X5a
A*0201	SQADALKYV	EZH2	A*0201	SIDWFMVTV	PLAC1	A*0201	GMLGMVSGL	NRP-1	B*3501	MPFATPMEA	NY-ESO-1
A*0201	TLFWLLTL	VEGFR1	A*0201	VLQELNVTV	Pr1	A*0301	ALLAVGATK	gp100	DPB1*0401	SLLMWITQCFLPVF	NY-ESO
A*0201	FVGEFFTDV	Glypican 3	A*0201	ALYVDSLFFL	PRAME	A*0301	RLGLQVRKKNK	RhoC	DPB1*0401	TQHFVQENYLEY	MAGE-A3
A*0201	YLEPGPVTV	gp100	A*0201	VLDGLDVLL	PRAME	A*0301	RISTFKNWPK	Survivin-3a	メラノーマ		
A*0201	LLGLPLGPL	Heparanase	A*0201	AIALLPAL	PSCA	A*2402	DYLQYVLQI	BCL-2A1	A*0101	EADPTGHSY	MAGE-1

がん特異的T細胞のモニタリング

腫瘍特異的T細胞はMHCペプチド複合体に対して頻繁に低いアフィニティのT細胞レセプターを提示します。MHCデキストラマーは低アフィニティT細胞でも検出できる優れた試薬です。下記はMART-1 特異的T細胞のデキストラマー染色例です。

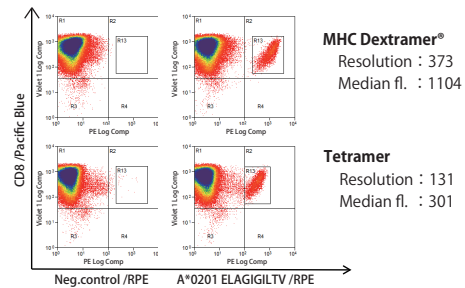


図1 テトラマーおよびデキストラマーによるMART-1 (A*0201 ELAGIGILTV) -特異的T細胞の検出
腫瘍・浸潤性リンパ球をMART-1 マルチマー、抗CD3、抗CD4 (dump)、抗CD8により染色したところ、デキストラマーの方がテトラマーよりも中央値および解像度が3倍以上高い値を示した。

抗原特異的T細胞を*in situ*で検出!

高結合力と明るさにより、MHCデキストラマーは免疫組織染色を用いた固形組織中の抗原特異的T細胞の*in situ*検出にも適しています。

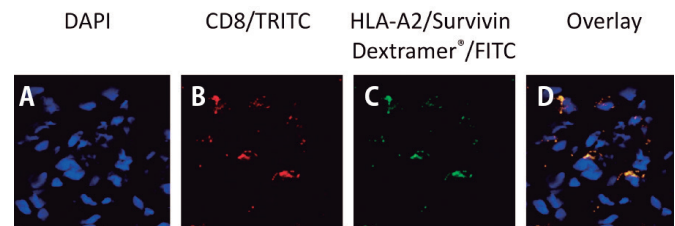


図2 メラノーマにおけるSurvivin特異的細胞傷害性T細胞の免疫組織染色
凍結切片は、乾燥/アセトン固定し、TRITC標識anti-CD8抗体とインキュベート後、FITC標識HLA-A2 (Survivin) デキストラマーとインキュベートした。その後、DAPIで核染色した。A: 核、B: CD8ポジティブ細胞、C: 抗原特異的T細胞をそれぞれ染色。D: A~Cをマージ。(データ提供: Professor J)



詳細は Web へ

検索方法 記事ID検索 11077 検索



NEW 免疫チェックポイント (IC) 細胞アッセイ

アンタゴニストやアゴニストのスクリーニングに



InvivoGen社は、免疫チェックポイント (IC) のアンタゴニストやアゴニストのスクリーニングに使用可能な細胞アッセイを開発しました。

これらのアッセイは、初代培養ヒトT細胞を使用する方法の代替法として、生物学的に適切で、感度が高く、十分に制御された方法となっています。

適用

● ICアンタゴニストのスクリーニング

Bio-IC™ ペア細胞株は、T細胞の活性化と同時に抑制性のチェックポイントシグナルを伝達する細胞表面分子の相互作用を通じて、T細胞と抗原提示細胞間の免疫シナプスを模倣することができます。強力なICアンタゴニストの存在下では、Luciaルシフェラーゼの産生が見られます。

● ICアゴニストのスクリーニング

単一エフェクター細胞株アッセイは、活性化ICレセプターとCD3ζ鎖融合タンパク質の細胞表面における発現を特徴とします。この融合タンパク質の関与はT細胞の活性化を促進します。強力なICアゴニストの存在下でLuciaルシフェラーゼの産生が見られます。

[製品使用文献 (一部)]

- 2023 *Nat Commun*. DOI: 10.1038/s41467-023-42572-0 Pathogen-driven degradation of endogenous and therapeutic antibodies during streptococcal infections. Toledo A.G. et al.
- 2023 *Vaccines (Basel)* DOI: 10.3390/vaccines11091404 Oral immunization with rVSV bivalent vaccine elicits protective immune responses, including ADCC, against both SARS-CoV-2 and Influenza A viruses. Ouyang M.J. et al.

原理

本細胞アッセイは、ヒト Jurkat-Lucia™ NFAT レポーター細胞株 (関連商品でご紹介) に由来するT細胞の活性化をモニターします。

この細胞は、6つのNFAT応答エレメントと融合したISG54最小プロモーターの制御下で、Luciaルシフェラーゼ*レポーター遺伝子を安定発現しています。

細胞の活性化は、適切な検出試薬QUANTI-Luc™ 4 Lucia/Gaussia (関連商品でご紹介) を用いてLucia生物発光シグナルとして測定されます。

*分泌性ルシフェラーゼ

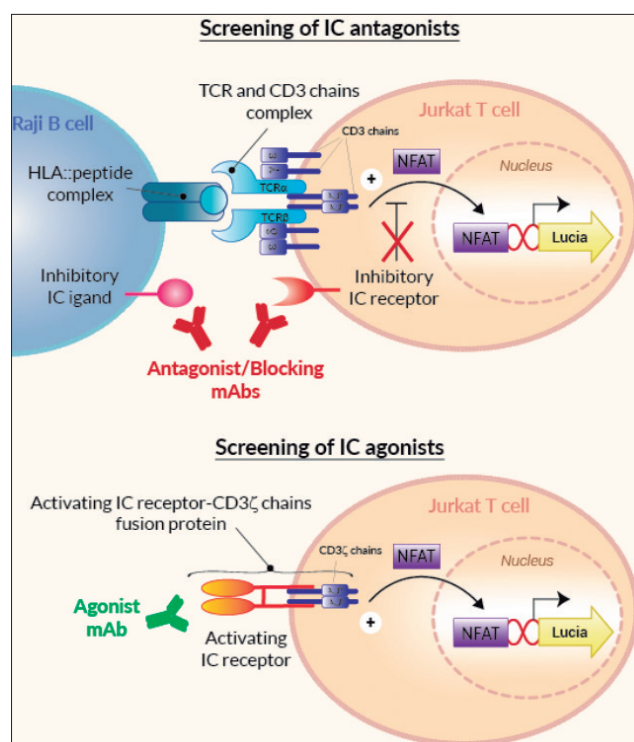


図 ICアンタゴニスト、およびICアゴニストスクリーニングアッセイの原理

Web検索 記事ID 46293

InvivoGen メーカー略号 ING

品名/内容	品番	包装	希望販売価格	貯蔵
Jurkat-Raji PD-1/PD-L1 Bio-IC™ ● PD-1またはPD-L1アンタゴニストのスクリーニング用細胞株ペア	RAJKT-HPD1	2 vials (3~7×10 ⁶ cells (x2))	ご照会	液室
Jurkat-Raji ICOS/ICOS-L Bio-IC™ ● ICOSまたはICOS-Lアンタゴニストのスクリーニング用細胞株ペア	RAJKT-HICOS	2 vials (3~7×10 ⁶ cells (x2))	ご照会	液室
Jurkat-Raji CD27/CD70-L Bio-IC™ ● CD27またはCD70アンタゴニストのスクリーニング用細胞株ペア	RAJKT-CD27	2 vials (3~7×10 ⁶ cells (x2))	ご照会	液室
Jurkat-Raji 4-1BB/4-1BBL Bio-IC™ ● 4-1BBまたは4-1BBLアンタゴニストスクリーニング用細胞株ペア	RAJKT-41BB	2 vials (3~7×10 ⁶ cells (x2))	ご照会	液室
Jurkat-Lucia™ hICOS ● ICOSアゴニストスクリーニング用の単一エフェクター細胞株	JKTL-ICOS	1 vial (3~7×10 ⁶ cells)	ご照会	液室
Jurkat-Lucia™ hCD27 ● CD27アゴニストスクリーニング用単一エフェクター細胞株	JKTL-CD27	1 vial (3~7×10 ⁶ cells)	ご照会	液室
Jurkat-Lucia™ h4-1BB ● 4-1BBアゴニストスクリーニング用単一エフェクター細胞株	JKTL41BB	1 vial (3~7×10 ⁶ cells)	ご照会	液室

[注意事項] 本細胞が届きましたら、すぐに解凍し培養を開始することを推奨します。

▶▶▶ 関連商品

InvivoGen メーカー略号 ING

品名	Webの記事ID	品番	包装	希望販売価格	貯蔵
Jurkat-Lucia™ NFAT Cells	—	JKTL-NFAT	3~7×10 ⁶ cells	¥340,000	液室
QUANTI-Luc™ 4 Lucia/Gaussia	45396	REP-QLC4LG1	500 tests (25 mL)	¥45,000	凍
		REP-QLC4LG2	2×500 tests (2×25 mL)	¥86,000	凍

がん抗原、ウイルス抗原特異的な抗原特異的T細胞

免疫系の活性を調べるための探索ツール

charles river

特定の抗原を認識する一連の抗原特異的CD4⁺およびCD8⁺T細胞です。

抗原特異的T細胞は、最初に目的の抗原を提示する抗原提示細胞でプライミングし、その後*in vitro*で増殖させることによって得られます。これらの抗原特異的T細胞 (ASTCs) は、特定のドナー由来のネイティブなTCR分子を発現しており、製造プロセス中に増殖を複数回繰り返しています。ASTCsはドナーから精製/選別や、レンチウイルスによる形質導入や遺伝子組み換えも行われておらず、確立されたクローンや不死化細胞株に由来していません。

背景

抗原特異的T細胞 (ASTCs) は、**腫瘍特異的細胞療法製剤開発において力価評価アッセイにおいてポジティブコントロールとして使用することができます。**抗原特異的T細胞による腫瘍細胞の殺傷活性は、細胞療法製品の様々なバッチ生産を測定するための基準値として使用できます。抗原特異的T細胞は、細胞療法による腫瘍細胞の殺傷活性の評価に加えて、**PD1阻害剤などの免疫調節剤が腫瘍細胞の殺傷能を増強するかどうかを試験するのに適しています。**

生細胞イメージングベースのアッセイ (IncuCyte) を使用して、エフェクター細胞 (抗原特異的T細胞) と共培養された腫瘍標的細胞の殺傷能を視覚化できます。この種のアッセイでは、標的腫瘍細胞を色素または蛍光タンパク質で標識した後、抗原特異的T細胞と共培養することにより、それらの細胞を同定し、その後ASTCの細胞毒性を定量することができます。

MART-1 抗原特異的CD8⁺T細胞を用いた特性評価の例

抗MART-1 (26-35 ELAGIGILTV) CD8⁺T細胞をネガティブコントロール四量体またはMART-1 四量体のいずれかの存在下で染色して、結合特異性を評価しました。図1に示すように、MART-1 抗原特異的CD8⁺T細胞はネガティブ テトラマーと結合しなかったことに (左の点のプロット) 対し、MART-1 活性化CD8⁺T細胞の85%はMART-1 四量体に対する特異性を示しました (右のドットプロット)。これらのMART-1 ASTCの機能的特徴は、IFN- γ 生およびMART-1 抗原刺激に応答した細胞毒性アッセイによって検証されました (図2)。

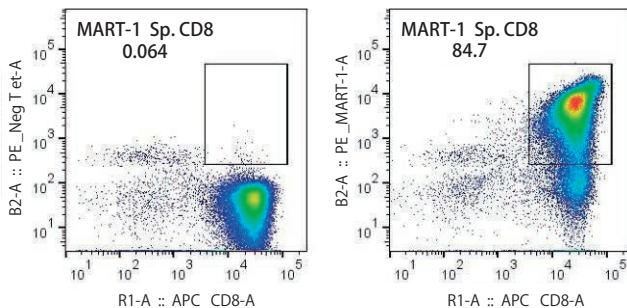


図1 MART-1 ASTCsの抗原結合特異性を示すチャート

MART-1 ASTCsの抗原結合特異性HLA-A*02:01 拘束性MART-1 (26-35, ELAGIGILTV) 抗原特異的CD8⁺T細胞は、陰性対照の四量体 (左ドットプロット) またはMART-1 (26-35, ELAGIGILTV) 四量体 (右パネル) のいずれかの存在下で染色された。右の点線図に示すように、MART-1 活性化CD8⁺T細胞の約85%はMART-1 (26-35, ELAGIGILTV) ペプチドとの結合に陽性である。

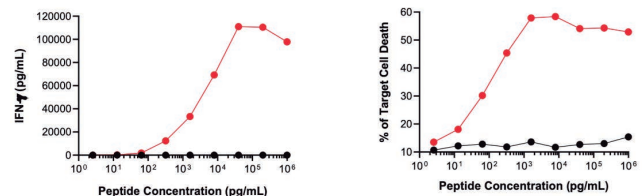


図2 MART-1 抗原特異的CD8⁺T細胞の機能的特性を示すチャート

MART-1 抗原特異的CD8⁺T細胞の機能的特徴：IFN- γ の産生 (左パネル) および標的細胞の死滅 (右パネル) を、MART-1 ASTCsおよびAPCの存在下で評価し、HLA-A*02:01 拘束性MART-1 ペプチド (赤色ライン) または無関係なCMV ペプチドを対照として増加させた (黒色ライン)。

Web検索 記事ID 42615

Charles River Laboratories Cell Solutions, Inc. (Former HemaCare Corporation) メーカー略号 HEM

品名	品番	包装	希望販売価格	貯蔵
Anti WT-1 T cells	ASTC-1089	1 vial (1~2M cells)	¥315,000	凍
Anti MART-1 T Cells	ASTC-1072	1 vial (1~2M cells)	¥315,000	凍
Anti CMV T Cells, HLA-A*02:01 restricted	ASTC-1049	1 vial (1~2M cells)	¥315,000	凍
Anti CMV Specific CD4 ⁺ T cell line	ASTC-1122	1 vial (1~2M cells)	¥315,000	凍
Anti CMV Specific T Cells, HLA-B*35 restricted	ASTC-1048	1 vial (1~2M cells)	¥315,000	凍
Anti NY-ESO-1 T cells	ASTC-1093	1 vial (1~2M cells)	¥315,000	凍
Anti HPV E7 (11-20) T Cells	ASTC-1084	1 vial (1~2M cells)	¥315,000	凍
Anti-HPV E7 (82-90) T Cells	ASTC-1123	1 vial (1~2M cells)	¥315,000	凍
Anti-HPV E7 (11-19) T Cells	ASTC-1099	1 vial (1~2M cells)	¥315,000	凍
Anti Influenza (M1) T Cells	ASTC-1039	1 vial (1~2M cells)	¥315,000	凍
Anti-MAGE A10 T Cells	ASTC-1125	1 vial (1~2M cells)	¥315,000	凍
Anti-HER2/neu (369-377) T Cells	ASTC-1126	1 vial (1~2M cells)	¥315,000	凍
Anti Myelin Basic Protein T Cells	ASTC-1022	1 vial (1~2M cells)	¥315,000	凍
Anti HSV T Cells	ASTC-1092	1 vial (1~2M cells)	¥315,000	凍
Anti EBV Specific T Cells	ASTC-1083	1 vial (1~2M cells)	¥315,000	凍
Anti-GAD65 (555-567) T Cells	ASTC-1127	1 vial (1~2M cells)	¥315,000	凍
Anti Prolinsulin T Cells (PI-1)	ASTC-1115	1 vial (1~2M cells)	¥315,000	凍

改良型CD40L (CD154)、改良型FasL、改良型TRAIL

免疫反応の活性化を促進



MEGACD40L[®] 改良型CD40L (CD154)

売れてます！

CD40Lは生体内で1つの三量体を形成していますが、MEGACD40L[®] は人工的にアディポネクチン (ACRP30/AdipoQ) のコラーゲンドメインを介して三量体を2セット形成させたキメラタンパク質です。この構成が*in vivo*におけるCD40Lの膜介在集合体を模倣しており、【CD40L+エンハンサー】の組み合わせに代わって簡易かつ同等以上の免疫反応の活性化効果をもたらします。



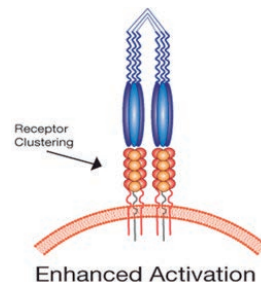
詳細は Web へ

検索方法 記事ID検索 11809 検索

コスモ・バイオの Web に、多数の使用例を掲載しています。

特長

- **高純度**：競合品と比べて10~100倍低いエンドトキシン (≤ 0.1 EU/ μ g)
- **高活性**：CD40Lの膜介在集合体を模倣し、エンハンサー不要で刺激可能
- **一貫性**：ロット間差のない経験豊富な製造工程
- **安定性**：安定性の向上と活性強化のために改良された最適構造



SUPERFASLIGAND[®] : 改良型FasL

Fasリガンド (FasL/CD95/CD178) にN末端リンカーを結合したリコンビナントタンパク質です。**通常のリコンビナントFasLよりも免疫反応を高活性化**します。

特長

- 通常のFasLより安定性が向上
- 他の組換えリガンドと比較して免疫活性化が增強されている
- ネイティブヒトFasLのグリコシル化を模倣

その他

- **由来**：HEK 293細胞
ヒトFasL (APO-1L ; CD95L ; CD178) の細胞外ドメインのN末端にリンカーペプチド (26 aa) とFLAG[®]-tagを結合。
- **生理活性**：ヒト、マウス、ラットのFas (CD95 ; APO-1) と結合。Fas感受性細胞の細胞死を誘導します (エンハンサーは不要)。

KillerTRAIL[™] / SuperKillerTRAIL[™]

KillerTRAIL[™] / SuperKillerTRAIL[™] は、Enzo社独自のKiller[™] リンカーペプチドを利用した改良型TRAILリガンドで、三量体化し、安定したオリゴマーを形成します。オリゴマーの形成により、リガンドの安定性が向上し、免疫反応の活性化が促進されます。また、SuperKillerTRAIL[™] は、ジスルフィド結合の形成が増加するように変異させたKiller[™] リンカーペプチドを利用しており、より安定したオリゴマーを形成します。

ンカーペプチドを利用しており、より安定したオリゴマーを形成します。

* TRAIL (TNF-related apoptosis-inducing ligand、TNF関連アポトーシス誘導リガンド) は、アポトーシスと呼ばれる細胞死のプロセスを誘導するタンパク質リガンドです。

FAQ
あります

本商品を紹介するコスモ・バイオの Web に FAQ をご用意しています。

記事ID 17131 検索

表 詳細

品名	KillerTRAIL [™] (ヒト TRAIL)	SuperKillerTRAIL [™] (ヒト TRAIL)
商品の違い	SuperKillerTRAIL [™] は活性型の多量体構造は挿入変異により安定化されており、cc結合の形成が可能	
特異性	ヒト/マウスの TRAIL 受容体、オステオプロテゲリン (OPG) に結合	ヒト TRAIL 受容体に結合
生理活性	10~100 ng/mL の濃度でアポトーシスを誘導 注：活性が強力なため架橋剤は不要。	>5 ng/mL の濃度でアポトーシスを誘導 注：活性が強力なため架橋剤は不要。細胞死に TRAIL-R の広範囲な架橋が必要な細胞株 (例：Jurkat) に優れた活性を示す。

Web検索 記事ID 11809、14940、17131

Enzo Life Sciences, Inc. メーカー略号 ENZ

品名	種由来	純度	Webの記事ID	品番	包装	希望販売価格	貯蔵
MEGACD40L [®] (soluble)	Human	$\geq 90\%$	11809	ALX-522-110-C010	10 μ g	¥148,000	④
	Mouse			ALX-522-120-C010	10 μ g	¥158,000	④
SUPERFASLIGAND [®] (soluble)	Human	$\geq 95\%$	14940	ALX-522-020-C005	5 μ g	¥81,000	④
				ALX-522-020-3005	3×5 μ g	¥188,000	④
KillerTRAIL [™] (soluble)	Human	—	17131	ALX-201-073-C020	20 μ g	¥127,000	④
				ALX-201-073-3020	3×20 μ g	¥261,000	④
SuperKillerTRAIL [™] (soluble)	Human	—	17131	ALX-201-115-C010	10 μ g	¥127,000	④
				ALX-201-115-3010	3×10 μ g	¥269,000	④

蛍光標識TIM3抗体／TIGIT抗体／LAG3抗体

ラクダ科動物の「重鎖抗体」由来のVHH抗体



蛍光標識TIM3抗体 ～T細胞の活性化を抑制する免疫チェックポイント分子を検出～

ヒトTIM3タンパク質を検出する蛍光色素標識済みのアルパカ由来組換えモノクローナルVHH抗体です。

TIM3/TIM-3 (別名: HAVCR2) は、近年見出されたT細胞免疫グロブリン-ムチンドメイン含有分子スーパーファミリー (T cell Ig and mucin domain containing molecule superfamily) のメンバーです。TIM3は、T cell toleranceで重要な調節分子であり、慢性的ウイルス感染時の自己免疫とT細胞の疲弊 (T cell exhaustion) に極めて重要な役割を担っています。TIM3は、Th1細胞 (1型Tヘルパー細胞)、マクロファージ、単球、樹状細胞、CD8⁺T細胞および他のリンパ球サブセットで発現します。

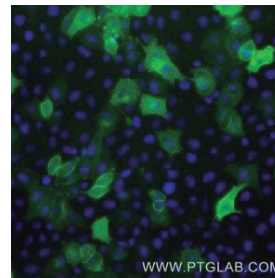


図1 ヒトTIM3を発現させたHeLa細胞の免疫蛍光染色画像
トランスフェクションによりヒトTIM3を発現させたHeLa生細胞を用いてFITC Plus標識TIM3抗体 (品番: FITC-TMT-150, 1:1,000, 緑) で免疫蛍光染色を実施した。続けて細胞を固定し、核をDAPI (青) で染色した。蛍光顕微鏡画像は20倍の対物レンズを用いて撮影し画像化した。
注: 本製品による免疫蛍光染色は、細胞ホルムアルデヒド固定後にも行うことができる。

蛍光標識TIGIT抗体 ～T細胞・NK細胞に発現する抑制性免疫チェックポイント分子を検出～

ヒトTIGITタンパク質を検出する蛍光色素標識済みのアルパカ由来組換えモノクローナルVHH抗体です。

TIGIT (T-cell immunoreceptor with Ig and ITIM domains) は、VSIG9やVSTM3としても知られ、T細胞 (制御性T細胞やメモリーT細胞) やナチュラルキラー (NK) 細胞に発現する免疫受容体です。TIGITはCD155 (PVR, ポリオウイルス受容体) に高い親和性で結合し、CD112 (PVRL2) にもより低い親和性で結合します。樹状細胞上のCD155/PVRに対するTIGITの結合・相互作用は、免疫抑制的に働くサイトカインであるIL-10の分泌を増加させ、炎症性サイトカインの分泌を減少させます。

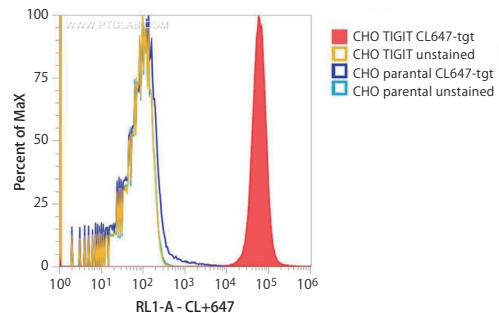


図2 TIGIT安定発現CHO細胞のフローサイトメトリー
1×10⁶個のTIGIT安定発現CHO細胞 (赤, 固定処理なし) と陰性コントロールであるCHO親株細胞 (青, 固定処理なし) を用いてCoralite® Plus 647標識TIGIT抗体 (品番: CL647-TGT-150, 0.25 µg) で細胞表面を染色した。

蛍光標識LAG3抗体 ～T細胞の活性化を制御する免疫チェックポイント分子を検出～

ヒトLAG3タンパク質を検出する蛍光色素標識済みのアルパカ由来組換えモノクローナルVHH抗体です。

LAG3/LAG-3は、CD223としても知られるT細胞の活性化と恒常性の両方を制御する免疫チェックポイント分子です。LAG3は活性化T細胞、ナチュラルキラー (NK) 細胞、制御性T細胞 (Treg)、形質細胞様樹状細胞 (pDC) に発現します。LAG3はCD4類縁分子であり、MHCクラスIIに結合します。T細胞の増殖と機能の調節に重要な役割を果たしており、LAG3モノクローナル抗体によるLAG3の遮断はT細胞の機能を増強することが報告されています。

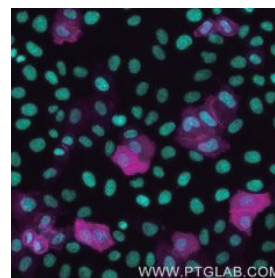


図3 ヒトLAG3を発現させたHeLa細胞の免疫蛍光染色画像
トランスフェクションによりヒトLAG3を発現させたHeLa生細胞を用いてCoralite® Plus 647標識LAG3抗体 (品番: CL647-LT-150, 1:500, マゼンタ) で免疫蛍光染色を実施した。続けて細胞を固定し、核をDAPI (シアン) で染色した。蛍光顕微鏡画像は20倍の対物レンズを用いて撮影し画像化した。
注: 本製品による免疫蛍光染色は、細胞ホルムアルデヒド固定後にも行うことができる。

Web検索 記事ID 46083, 46082, 46081

Proteintech Group, Inc. メーカー略号 PGI

品名	標識	宿主動物	交差種	適用	品番	包装	希望販売価格	貯蔵
Anti TIM3, recombinant VHH	FITC Plus	Alpaca	HU	FC, IF	FITC-TMT-150	150 µL	¥88,000	凍
	Coralite® Plus 555				CL555-TMT-150	150 µL	¥88,000	凍
	Coralite® Plus 647				CL647-TMT-150	150 µL	¥88,000	凍
Anti TIGIT, recombinant VHH	FITC Plus	Alpaca	HU	FC, IF	FITC-TGT-150	150 µL	¥88,000	凍
	Coralite® Plus 555				CL555-TGT-150	150 µL	¥88,000	凍
	Coralite® Plus 647				CL647-TGT-150	150 µL	¥88,000	凍
Anti LAG3, recombinant VHH	FITC Plus	Alpaca	HU	FC, IF	FITC-LT-150	150 µL	¥88,000	凍
	Coralite® Plus 555				CL555-LT-150	150 µL	¥88,000	凍
	Coralite® Plus 647				CL647-LT-150	150 µL	¥88,000	凍

インターフェロン ELISA キット

売ってます！

世界最大のインターフェロンメーカーが高品質の ELISA キットをお届け



Web検索記事ID 15195、15202			PBL Assay Science メーカー略号 PBL				
品名	種由来	適用サンプル	測定範囲	品番	包装	希望販売価格	貯蔵
VeriKine-HS Interferon α All Subtype ELISA Kit	Human	血清、血漿、TCM※1	1.95～125 pg/mL	41115-1	1 plate	¥190,000	冷蔵
VeriKine-HS Interferon α All Subtype TCM ELISA Kit	Human	TCM※1		41135-1	1×96 wells (100 μL)	¥147,000	冷蔵
VeriKine Interferon α ELISA Kit	Human	TCM※1	12.5～500 pg/mL (TCM※1)、	41100-1	1 plate (100 μL)	¥133,000	冷蔵
	Human	TCM※1		41100-2	5 plates (100 μL)	ご照会	冷蔵
VeriKine Interferon α Multi-Subtype ELISA Kit	Human	TCM※1	156～5,000 pg/mL (extended range)	41105-1	1 plate (100 μL)	¥139,000	冷蔵
	Human	TCM※1		41105-2	5 plates (100 μL)	ご照会	冷蔵
VeriKine Interferon α Multi-Subtype Serum ELISA Kit	Human	TCM※1	12.5～1,000 pg/mL	41110-1	1 plate (100 μL)	¥139,000	冷蔵
	Human	TCM※1		41110-2	5 plates (100 μL)	ご照会	冷蔵
VeriKine IFN-β ELISA Kit	Human	TCM※1	50～4,000 pg/mL	41410-1	1 plate (1×96 wells)	¥139,000	冷蔵
	Mouse	血漿、TCM※1	15.6～1,000 pg/mL	42400-1	1 plate (1×96 wells)	¥139,000	冷蔵
	Crab eat Monkey	血清、血漿、TCM※1	5.47～350 pg/mL	46415-1	1 plate (1×96 wells)	¥198,000	冷蔵
VeriKine-HS IFN-β Serum ELISA Kit	Human	血清、血漿、TCM※1	1.2～150 pg/mL	41415-1	1 plate (1×96 wells)	¥190,000	冷蔵
	Mouse	血清、血漿、TCM※1	0.94～60 pg/mL	42410-1	1 plate (1×96 wells)	¥168,000	冷蔵
VeriKine-HS IFN-β TCM ELISA Kit	Human	TCM※1	2.34～150 pg/mL	41435-1	1 plate (1×96 wells)	¥168,000	冷蔵
VeriKine Interferon γ Receptor 1 ELISA Kit	Human	血清、血漿、TCM※1、CL	9.38～300 pg/mL (サンプル希釈液、CL)、 234.38～7,500 pg/mL (血清、血漿) 37.5～1,200 pg/mL (TCM※1)	41580-1	1 plate (100 μL)	¥179,000	冷蔵
DIY IFN λ 2/3 (IL-28A/B) ELISA Kit	Human	TCM※1	125～8,000 pg/mL	61830-1	1 set※2	¥200,000	冷蔵
DIY IFN λ 1/2/3 (IL-29/28A/28B) ELISA Kit	Human	TCM※1	62.5～4,000 pg/mL	61840-1	1 set※2	¥200,000	冷蔵

※1 TCM：組織培養培地 (Tissue Culture Media)

※2 【注意事項】15 プレート分の試薬のみのご提供となります。(プレートは付属していません)

SCREEN-WELL® がん研究用化合物ライブラリ

がん抑制剤のスクリーニングや薬剤開発に



SCREEN-WELL® Cancer Libraryは、がん抑制剤スクリーニングやアッセイ開発にご使用いただける約270種類の化合物ライブラリです。このライブラリには、mTOR、オーロラキナーゼ、チロシンキナーゼ、PI3K、HDACに影響を与える低分子化合物が含まれています。

仕様

- 容量：100 μL/well
- 濃度：10 mM
- 溶媒：DMSO
- 構成内容：約270種の化合物のセット
- 個別に化合物を購入可能



購入申込書は Web から

検索方法 記事ID検索 12110 検索

ご購入にあたり注意事項があります。購入申込書の内容をご確認いただき、ご注文時にご提出ください。

Web検索

記事ID 33972

Enzo Life Sciences, Inc.

メーカー略号 ENZ

品名	品番	包装	希望販売価格	貯蔵
SCREEN-WELL® Cancer Library, Japan version	ENZ-LIB102J-0100	1 pack (100 μL/well)	¥1,456,000	凍

関連商品 その他化合物ライブラリ

Web検索 記事ID 12110

他にも下記分野の化合物ライブラリをご用意しています。

- 毒性研究 (心毒性、肝毒性、血液毒性、腎毒性、筋毒性)
- 既存薬物のリポジショニング研究
- パスウェイターゲットング (オートファジー、エピジェネティクス、Wnt)
- イオンチャネルリガンド
- 神経伝達物質
- 脂肪酸



PD-L1 陽性／EpCAM 陽性／HER2 陽性エクソソーム ELISA

がん研究に用いるおすすめエクソソーム ELISA キット



ヒト血液サンプルや細胞培養上清などに含まれるPD-L1 陽性エクソソーム、EpCAM 陽性エクソソーム、HER2 陽性エクソソームを直接定量する、3種のELISAキットです。各キットは、標準試薬として保存安定性に欠けるエクソソームそのものを使用せず、それぞれPD-L1/CD9融合タンパク質、EpCAM/CD9融合タンパク質、HER2/CD9融合タンパク質を利用することで、安定性と再現性を確保しています。

PD-L1 陽性エクソソーム (CD9) ELISA キット

売れています！

記事ID 36119 検索



エクソソーム・マーカーであるCD9と、免疫チェックポイント関連分子であるPD-L1に対する高性能な抗体を利用し、ヒトの血液や細胞培養液において細胞が分泌するエクソソームの表面に発現するPD-L1分子を検出する1ステップサンドイッチELISAキットです。

特長

- ヒトPD-L1 陽性エクソソームをELISA法で高感度に検出 (検出感度：0.05 ng/mL*)
- 標準試薬として保存安定性に欠けるエクソソームそのものを使用せず、PD-L1/CD9融合タンパク質 (標準タンパク質) を利用することで安定性と再現性を確保

*ブランク吸光度の標準偏差と検量線の傾きから算出

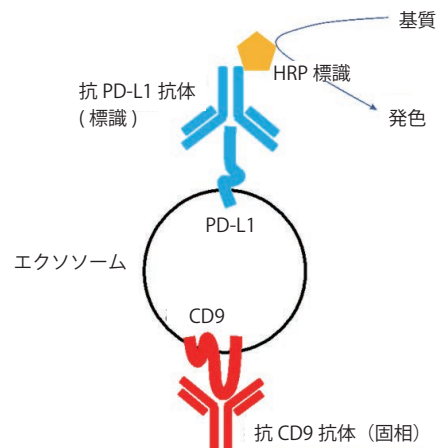


図1 測定原理図

EpCAM 陽性エクソソーム (CD9) ELISA キット

記事ID 36961 検索



エクソソーム・マーカーであるCD9と上皮組織由来のがんの診断および予後のマーカーといわれるEpCAMに対する高性能なモノクローナル抗体を利用し、ヒトの血液や細胞培養液において細胞が分泌するEpCAM 陽性エクソソームを直接定量的に検出する2ステップサンドイッチELISAキットです。

特長

- 標準試薬としてエクソソームそのものを使用せず、HEpCAM/CD9融合タンパク質 (標準タンパク質) を利用

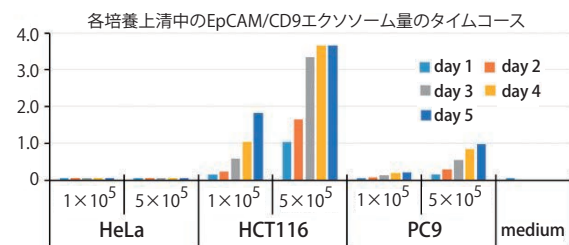


図2 EpCAM/CD9 Exosome ELISA Kit, Human使用例

HER2 陽性エクソソーム (CD9) ELISA キット

記事ID 45584 検索



エクソソーム・マーカーであるCD9とHER2 (ヒト上皮細胞増殖因子受容体2) に対する高性能な抗体を利用し、ヒトの血液や細胞培養液において細胞が分泌するエクソソームの表面に発現するHER2分子を検出する2ステップサンドイッチELISAキットです。

特長

- 標準試薬としてエクソソームそのものを使用せず、HER2/CD9融合タンパク質 (標準タンパク質) を利用

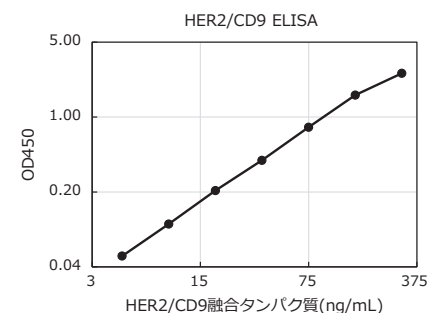


図3 標準曲線

Web検索 記事ID 36119, 36961, 45584

株式会社ハカレル メーカー略号 HAK

品名	測定範囲	感度	Webの記事ID	品番	包装	希望販売価格	貯蔵
ヒトPD-L1 陽性エクソソーム (CD9) ELISA キット	0.156~10 ng/mL	0.05 ng/mL	36119	HAK-HELPLD109-1	1 kit (96 tests)	¥100,000	㊟
ヒトEpCAM 陽性エクソソーム (CD9) ELISA キット	0.313~20 ng/mL	0.14 ng/mL	36961	HAK-HELEPCAM09-1	1 kit (96 tests)	¥100,000	㊟
ヒトHER2 陽性エクソソーム (CD9) ELISA キット	4.688~300 ng/mL	0.93 ng/mL	45584	HAK-HELHER209-1	1 kit (96 tests)	¥100,000	㊟

RNAscope™ *in situ* ハイブリダイゼーション

がん研究に用いる豊富なターゲットRNAあります



Advanced Cell Diagnostics, a brand of Bio-Techne Corporation メーカー略号 ADC

がん研究分野の使用文献報で700報以上！

特長

- 高感度 - 従来のDigoxigenin-ISH法よりも **100倍以上高感度**
- 特異的 - ユニークなZ型プローブとシグナル増幅法で高いS/N比を実現
- 定量的 - ドット数のカウントで **コピー数の定量**が可能
- がん研究用に700種以上のカタログプローブをご用意
- 発色 (Brown, Red, 二重染色) および蛍光多重染色用のキットをご用意
- 自動染色にも対応 (ペンタナディスカバリー-ULTRA、BOND RX)

RNAscope™ とは、FFPE組織、凍結組織、培養細胞等のサンプル中のmRNAを、独自のRNA *in situ* ハイブリダイゼーション (ISH) 法により検出・視覚化する新しい技術です。

RNAscope™ 技術には、**組織の構造を保持したままに単一細胞ごとにRNAを検出する感度**があります。過去の次元とは異なる新たなデータにより、従来の明視野顕微鏡や標準的な蛍光顕微鏡を用いて、どの転写産物がどの細胞で発現しているかを、たとえ発現レベルの低いものであっても、ピンポイントに特定することができます。単一細胞の遺伝子発現を、RNAレベルで、そして *in situ* で直接可視化することで、通常では見つけられない正常な組織と腫瘍内の隠れた違いを容易に明らかにできます。このように、**RNAscope™ 技術は、RNAの *in situ* 検出における長年の課題を克服**させることができます。

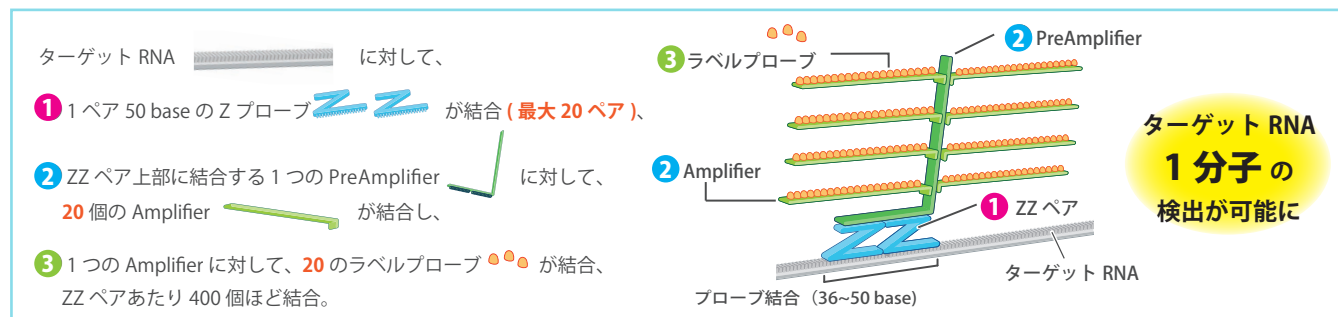


図 RNAscopeテクノロジーは、シグナル増幅のために2つの独立したプローブ (ダブルZプローブ対) がタンデムに標的配列にハイブリダイズしなければならない独自のプローブ設計戦略を採用している。独立した2つのプローブが隣接する非特異的ターゲットにハイブリダイズする可能性は極めて低いため、この設計コンセプトは、非特異的結合による増幅を防ぎながら、ターゲット特異的シグナルの選択的増幅を確実にする¹⁾。

1) Wang, F., et al. (2012). A Novel *in situ* RNA Analysis Platform for Formalin-Fixed, Paraffin-Embedded Tissues. J Mol Diagn.; 14(1):22-29

WEB **コスモ・バイオでやってみました！**

検索方法 記事ID検索 **45635** 検索

乳がん組織切片でRNAscope™を実施しました。

- RNAscope™に興味があるがRNA *in situ* hybridization (ISH)の経験がなく、使えるか不安。
- RNAscope™を組織でも行っていたいが、組織切片を用意できない。

このような方におすすめです。

ヒト乳がん組織 ヒト正常乳房組織

WEB **その他の情報は Web へ**

■ **RNAscope™ のまとめページ**
概要を説明する Web セミナー、使用文献も確認できます。

- 動画で見るプロトコル
- RNAscope™ とは？よくわかる原理と手順を解説
- FAQ
- アプリケーション情報
- キット構成品一覧
- プローブ検索方法
- シグナルの解析法について
- *In situ* hybridization 試薬と免疫染色の組み合わせ

記事ID 9056 検索

記事ID 15471 検索

記事ID 15470 検索

記事ID 12330 検索

記事ID 16878 検索

記事ID 43837 検索

記事ID 44400 検索

記事ID 44113 検索

記事ID 43859 検索

RNAscope™ の他に、目的により2タイプのアッセイがあります。詳細はコスモ・バイオのWebをご覧ください。

	RNAscope™ Assay	BaseScope™ Assay	miRNAscope™ Assay
ターゲットプローブのZZペアの数	20 x ZZ Amplification Target-specific binding 通常 20 ペア (最小で 6 ペア)	≥1 x ZZ Amplification Target-specific binding 使用目的により 1 ~ 3 ペア	N/A
ターゲット配列の長さ	300 base 以上	50 ~ 300 base	17 ~ 50 base
Webの記事ID	記事ID 9056 検索	記事ID 17257 検索	記事ID 44046 検索

シングルセル空間解析サービス (CosMx™)

シングルセルレベルで組織内の位置情報を保持したまま遺伝子発現解析が可能



株式会社マクロジェン・ジャパン メーカー略号 MAG

CosMx™ 受託解析サービス

記事ID 45533 検索

特長

- NanoString Technologies社のCosMx™ Spatial Molecular Imager (SMI) を使用
- CosMx™ Human Immuno-Oncology Panelは、主要な免疫細胞および間質細胞の細胞タイピング、免疫浸潤、腫瘍微小環境の評価に最適

対象パネル

生物種	Panel	研究対象	ターゲット数
ヒト	Immuno-Oncology Panel	サイトカインとケモカインのシグナル伝達、免疫チェックポイント、炎症、抗原提示、細胞周期	100

対象サンプル

- ヒトFFPE検体

データ解析

- Dimension reduction, UMAP/tSNE、発現差、細胞近接、シグナル伝達経路解析など

お見積もり・お問い合わせ先

創薬・受託サービス部 TEL : 03-5632-9615 E-mail : jutaku_gr@cosmobio.co.jp

Web検索 記事ID 45533

サービスの流れ

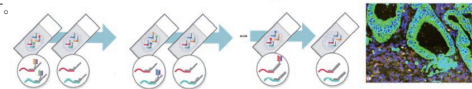
1. スライド準備

Sample Preparation Guide に従い組織スライドを準備します。



2. CosMx SMI でのサンプル処理

In situ ハイブリダイゼーション反応のサイクルを繰り返し、RNA プロブ等のバーコード情報を収集します。



3. データ解析 (Image Analysis & Data Visualization)

UMAP/tSNE 計算、発現差、細胞近接、シグナル伝達経路解析等の様々なデータ解析を実行します。



GIST-T1 細胞 (消化管間質腫瘍細胞株)

GIST 組織から樹立した新規の株化細胞

売れています!

コスモ・バイオ株式会社

GIST (消化管間質腫瘍: gastrointestinal stromal tumor) は、食道・胃・小腸・大腸などの消化管の壁にできる粘膜下腫瘍の一つで、消化管壁の筋肉層に存在するカハール介在細胞と同じ起源と考えられています。

GIST-T1 細胞は、高知大学大学院 総合人間自然科学研究科 田口尚弘准教授により、ヒトの GIST 組織から樹立した新規の株化細胞です。がん研究をはじめ、種々の研究にご利用ください。

構成内容

- GIST-T1 細胞 (凍結細胞) 1 本 (1 × 10⁶ cells/バイアル)
(ヒト組織由来: Woman, Japanese)

※細胞はマイコプラズマ、HBV、HCV、HIV、HTLV、梅毒陰性確認済みです。
 ※ヒト組織由来の細胞のため、十分な安全対策をとった上でご使用ください。
 ※受け取り後、直ちにご使用にならない場合は凍結細胞を液体窒素 (または -70℃ 以下) にて保存してください。
 国立大学法人高知大学および株式会社テクノネットワーク四国とのライセンス契約に基づき、GIST-T1 細胞の第三者への提供 (分配、貸与、譲渡、使用許可等) を禁止しています。

Web検索 記事ID 12717

コスモ・バイオ株式会社 メーカー略号 PMC

品名	動物種	細胞の形態	品番	包装	希望販売価格	貯蔵
GIST-T1 細胞	ヒト	凍結細胞	GIST01C	1 vial	¥66,000	液窒
GIST-T1 用メディウム			GISTM	500 mL	¥22,000	凍
GIST-T1 用培養メディウム (抗生物質不含)			GISTMA	500 mL	¥22,000	凍

細胞は専用培地とセットでご使用ください。

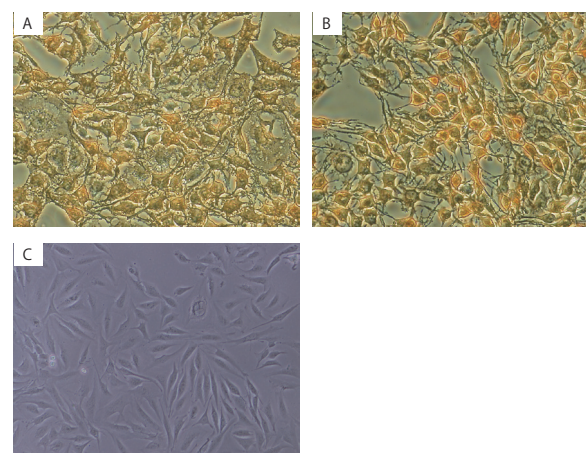


図 抗体染色および位相差顕微鏡画像

- A. 抗 CD34 抗体染色
- B. 抗 c-kit 抗体染色
- C. 位相差顕微鏡画像

NGS 特性評価付き 腫瘍組織切片

腫瘍学研究におけるコントロール組織として最適



腫瘍学研究用に特性評価された組織サンプルを多数取り揃えております。遺伝子変異特性のみならず、10x Visiumを用いた空間トランスクリプトーム解析済みのサンプル等もご提供しているため、ご希望の遺伝子情報に合ったサンプルをお探しいただけます。

また、全てのドナーに対してインフォームド・コンセント (IC) を取得しており、ウイルスチェック (HBV、HCV、HIV、HTLV：陰性) も確認済みなため、倫理面・安全面においても安心してご利用いただけます。



BRCA、EGFR/KRAS 変異特性付き

BRCAは乳がん組織、EGFR/KRASは肺がん・結腸がん組織を取り揃えています。

Web検索

記事ID 45634

BIOCHAIN INSTITUTE INC.

メーカー略号 BCH

品名	品番	包装	希望販売価格	貯蔵
Paraffin Tissue Section - Human Breast Tumor, BRCA Characterized	T2235086BRCA	5 slides	¥155,300	☉
Paraffin Tissue Section - Human Colon Tumor, EGFR/Kras Characterized	T2235090EK	5 slides	¥155,300	☉
Paraffin Tissue Section - Human Lung Tumor, EGFR/Kras Characterized	T2235152EK	5 slides	¥155,300	☉

HPV陽陰性判定付き

HPV 陽性およびHPV 陰性のサンプルのどちらもご提供可能です。

Web検索

記事ID 45634

BIOCHAIN INSTITUTE INC.

メーカー略号

BCH

品名	品番	包装	希望販売価格	貯蔵
Paraffin Tissue Section - Human Head & Neck Tumor: Squamous Cell Carcinoma, HPV Negative	T2235121HPVMINUS	5 slides	¥155,300	☉
Paraffin Tissue Section - Human Head & Neck Tumor: Squamous Cell Carcinoma, HPV Positive	T2235121HPVPLUS	5 slides	¥155,300	☉
Paraffin Tissue Section - Human Uterus Cervix Tumor, HPV negative	T2235275HPVMINUS	5 slides	¥155,300	☉
Paraffin Tissue Section - Human Uterus Cervix Tumor, HPV positive	T2235275HPVPLUS	5 slides	¥155,300	☉

マイクロサテライト不安定性 (MSI) 判定あり

ミスマッチ修復遺伝子：MLH-1、PMS2、MSH-2、MSH-6の解析結果が付与されています。

Web検索

記事ID 45634

BIOCHAIN INSTITUTE INC.

メーカー略号

BCH

品名	品番	包装	希望販売価格	貯蔵
Paraffin Tissue Section - Human Colon Tumor: Adenocarcinoma, MSH	T2235090MSH	5 slides	¥217,700	☉
Paraffin Tissue Section - Human Colon Tumor: Adenocarcinoma, MSS	T2235090MSS	5 slides	¥155,300	☉
Paraffin Tissue Section - Human Rectum Tumor: Adenocarcinoma, MSS	T2235206MSS	5 slides	¥155,300	☉
Paraffin Tissue Section - Human Stomach Tumor: Adenocarcinoma, MSS	T2235248MSS	5 slides	¥155,300	☉
Paraffin Tissue Section - Human Uterus Tumor: Adenocarcinoma, MSS	T2235274MSS	5 slides	¥155,300	☉

10x Visiumによる空間トランスクリプトーム解析データ付き

遺伝子発現パターンに基づくクラスタリング解析結果が付与されています。正常組織と腫瘍組織のペア組織もご提供しており、両者の生物学的構造の違いを解明し、新規バイオマーカー探索にも応用できます。

Web検索

記事ID 45634

BIOCHAIN INSTITUTE INC.

メーカー略号

BCH

品名	品番	包装	希望販売価格	貯蔵
Paraffin Tissue Section - Human Normal: Brain - Frontal Lobe , 10x Visium-Characterized	T2234051-SV	1 slide	¥158,200	☉
Paraffin Tissue Section - Human Normal: Brain - Temporal Lobe , 10x Visium-Characterized	T2234078-SV	1 slide	¥158,200	☉
Paraffin Tissue Section - Human Tumor: Breast , 10x Visium-Characterized	T2235086-SV	1 slide	¥155,300	☉
Paraffin Tissue Section - Human Tumor: Lung , 10x Visium-Characterized	T2235152-SV	1 slide	¥155,300	☉
Matched Pair - Paraffin Tissue Section - Human Primary Tumor and Normal (PP): Colon , 10x Visium-Characterized	T8235090-PP-SV	2×1 slide	¥342,100	☉
Matched Pair - Paraffin Tissue Section - Human Primary Tumor and Normal (PP): Lung , 10x Visium-Characterized	T8235152-PP-SV	2×1 slide	¥342,100	☉

SNPおよびがん関連遺伝子の挿入／欠失についてプレスクリーニング済みの「CancerSeq™ パラフィン包埋組織切片・ブロック 記事ID 15519 検索」 と、CNV・SNP・がん関連遺伝子の挿入／欠失についてプレスクリーニング済みの「CancerSeq™ Plus パラフィン包埋組織切片 (カール状切片) 記事ID 15839 検索」も販売しています。

末梢血リンパ球活性化・拡大培養用培地

KBM 501 & 502/502B



売れてます！

ヒト末梢血リンパ球の活性化培養に使用する培地です。**組換え型ヒトインターロイキン-2を含有しています (2,810 IU/mL含有)**。また、拡大培養に使用する培地 (KBM 502)、コンタミネーション防止のためのバッグ入り培地 (KBM 502B) もご用意しています。

使用方法

活性化培養の開始時に5～10%の血清(血漿)を添加してお使いください。拡大培養時には血清(血漿)の添加を省略できる場合もあります。

培養条件

- **細胞**：成人健常者末梢血単核球
- **培地**：KBM 501 (組換え型ヒトインターロイキン-2：2,810 IU/mL含有)
培養期間を通して非働化済み自己血漿(1%)を添加
- **容器**：抗ヒトCD3抗体固相化12穴培養用プレート
- **培養**： 2.7×10^5 cells/mLで播種し、37℃・5%炭酸ガス環境下で静置培養
増殖に応じて、培養物を血漿・組換え型ヒトインターロイキン-2含有培地で拡大培養
- **分析**：培養10日目にフローサイトメトリー法により表面マーカーを解析
培養10日目にテラスキャン(細胞傷害試験用自動測定装置)を用いて、腫瘍細胞株K562に対する傷害活性を、蛍光色素の細胞外漏出を指標として測定



特長

- ヒト血清アルブミン、ヒトトランスフェリン、組換え型ヒトインスリン、組換え型ヒトインターロイキン-2以外のタンパク質は不含
- 緩衝能を強化、pHの変動を最小限に抑えられる
- 抗生物質として硫酸カナマイシンを含む
- バッグにはガス透過性に優れた素材を使用、その安全性および品質をプラスチック製医薬品容器試験法(日本薬局方)に基づいて確認済み

表 リンパ球集団ゲート後の出現率(%)

表面マーカー	リンパ球集団ゲート後の出現率(%)		
	KBM 501	他社A培地	他社B培地
CD3 ⁺ CD56 ⁺	17.4	1.23	0.54
CD3 ⁺ CD56 ⁺	15.52	32.93	35.91
CD3 ⁺ CD56 ⁻	0.93	2.06	0.68
CD3 ⁺ CD56 ⁻	81.81	63.78	62.87

培養例

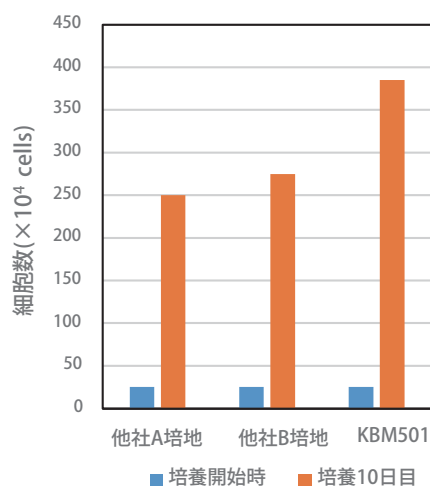


図1 リンパ球の増殖反応

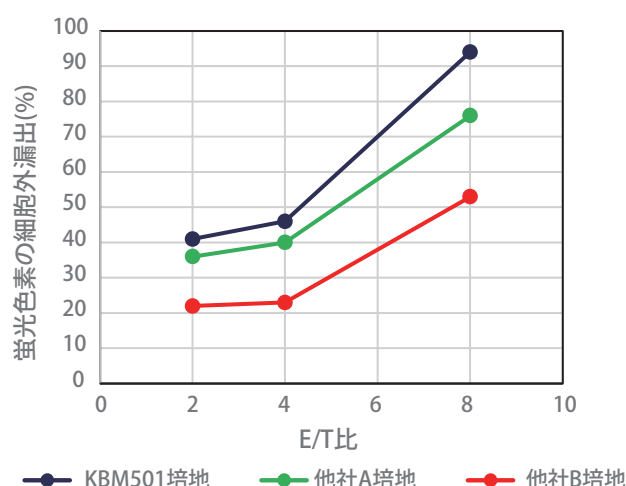


図2 対K562細胞障害活性

Web検索 記事ID 46269

品名	品番	包装	希望販売価格	貯蔵
KBM 501 (ヒトリンパ球活性化培養用培地) [for activation of human T cell, NK cell and Dendritic cell]	16025015	500 mL	¥20,000	④
KBM 502 (ヒトリンパ球拡大培養用培地) [for activation of human T cell, NK cell and Dendritic cell]	16025020	1,000 mL	¥16,000	④
KBM 501 (ヒトリンパ球活性化培養用培地、袋タイプ) [for activation of human T cell, NK cell and Dendritic cell]	1602502B	1,000 mL	¥17,500	④

LeukoComplete™ 細胞性免疫検出キット

定量PCRにより細胞性免疫応答を評価・アップデートしました

キヤノンメディカル
ダイアグノスティクス株式会社
(旧：ミナリスメディカル株式会社)

本キットは、少量の全血に抗原となるウイルス断片ペプチド等を添加し、専用のプレートを組み合わせることで、**刺激を受けた特異的T細胞中の遺伝子発現変動を定量PCRにより細胞性免疫応答として評価**する独自の研究用検査キットです。

本商品は「研究用試薬」です。人や動物の医療用・臨床診断用・食品用としては使用しないように、十分ご注意ください。

特長

本キットは、白血球を含む試料から、T細胞をはじめとする免疫細胞由来の遺伝子を調製するためのキットです。本キットにより、**試料中の白血球からのmRNAの簡便な抽出と精製、精製mRNAの逆転写反応によるcDNAの合成が可能**となり、合成したcDNAは、定量PCRにより、相対的な遺伝子発現変動の評価に用いることができます。本キットは遺伝子検出に基づく細胞性免疫評価法である、Ex vivo Activation of Gene in Leukocyte ; EAGL法の実施に適しています。独自設計の2種類のプレート“Leukocyte Isolation Plate”と“mRNA Capture Plate”により、高い再現性とスループットを実現します。

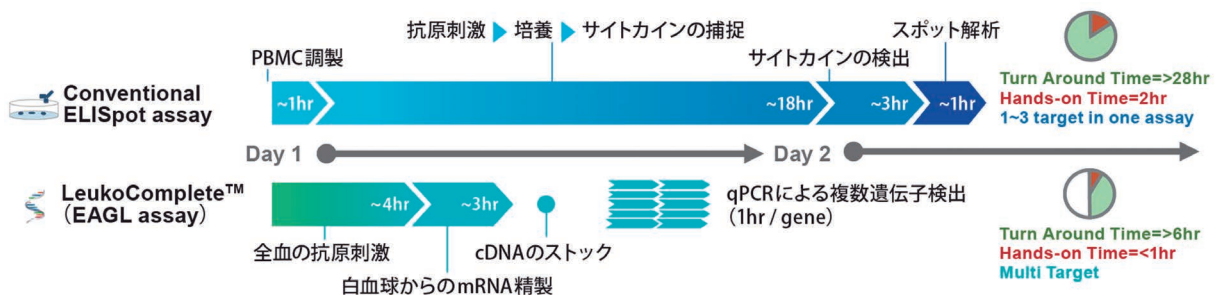


図1 実験の流れ

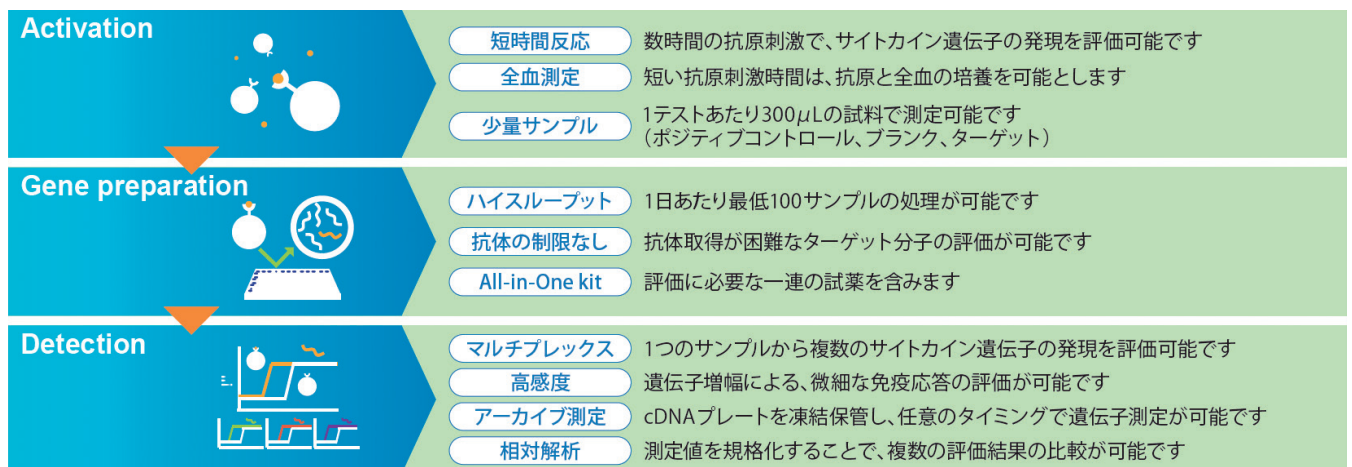


図2 LeukoComplete™ を用いた遺伝子検出による細胞性免疫検査の特徴

仕様

使用用途	●細胞性免疫応答の評価 ●サイトカイン関連遺伝子の検出
作業時間	180分+抗原刺激時間
サンプル種	●新鮮血 (ヒト、マウス) ●PBMC (ヒト、マウス) ●脾臓 (マウス)
測定機器	●リアルタイムPCR装置 ●デジタルPCR装置
最終産物	cDNA 30 μL
検出対象	<u>コントロール遺伝子 (ヒト、マウス)</u> ●ACTB、GAPDH、B2M <u>ターゲット遺伝子 (ヒト)</u> ●IFNG、IL-2、TNFSF2、IL-6、IL-10、GM-CSF、CXCL10、IL-4、IL-5 <u>ターゲット遺伝子 (マウス)</u> ●IFNG、IL-10、IL-17
アプリケーション	●T細胞抗原のスクリーニング ●ワクチンの有効性確認 ●アレルギー反応の評価

解析方法の例

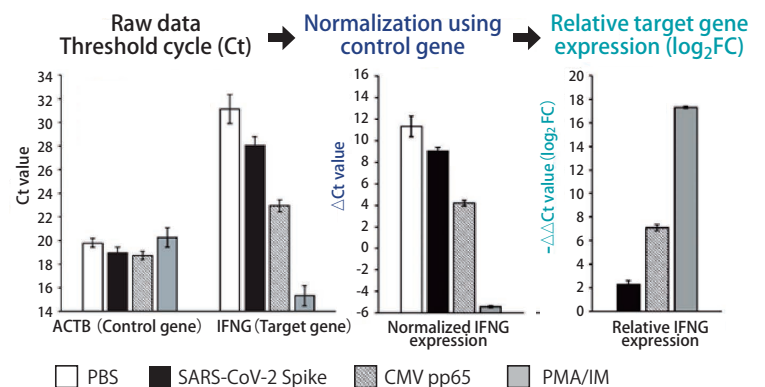


図3 抗原刺激の有無による相対的なIFN-γ遺伝子変動の評価
コントロール遺伝子による発現量のノーマライズにより、各ウェル間の遺伝子変動の相対比較が可能。
 $\Delta\Delta Ct (\log_2 \text{Fold Change}) = -(\text{標的遺伝子のCt値} [\text{抗原刺激あり}] - \text{コントロール遺伝子のCt値} [\text{抗原刺激あり}]) - (\text{標的遺伝子のCt値} [\text{抗原刺激なし}] - \text{コントロール遺伝子のCt値} [\text{抗原刺激なし}])$

遺伝子抽出性能

各種サンプル（ヒト血液、ヒトPBMC、マウス血液、マウス脾臓）の添加量とコントロール遺伝子の発現量の関係

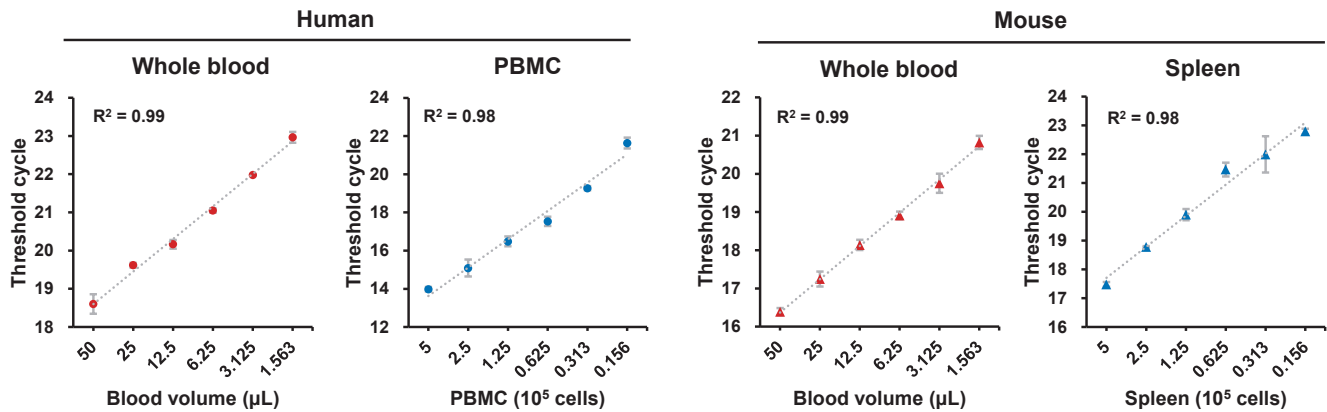


図4 ヒト血液、マウス血液を50 μ L、ヒトPBMC、マウス脾臓を 5×10^5 cellsから2倍ずつ段階希釈を行い、LeukoComplete™を用い白血球由来のmRNAを抽出/cDNA合成を行った。合成したcDNAをテンプレートとして、リアルタイムPCRによりハウスキーピング遺伝子を測定した。いずれのサンプル種を対象にした場合も、LeukoComplete™により高い直線性 ($R^2 > 0.9$) を有しながら遺伝子を抽出できた。

対象遺伝子の例

抗原刺激時間に応じた免疫関連遺伝子 (IFNG、IL-2、IL-4、GM-CSF) の発現変動解析

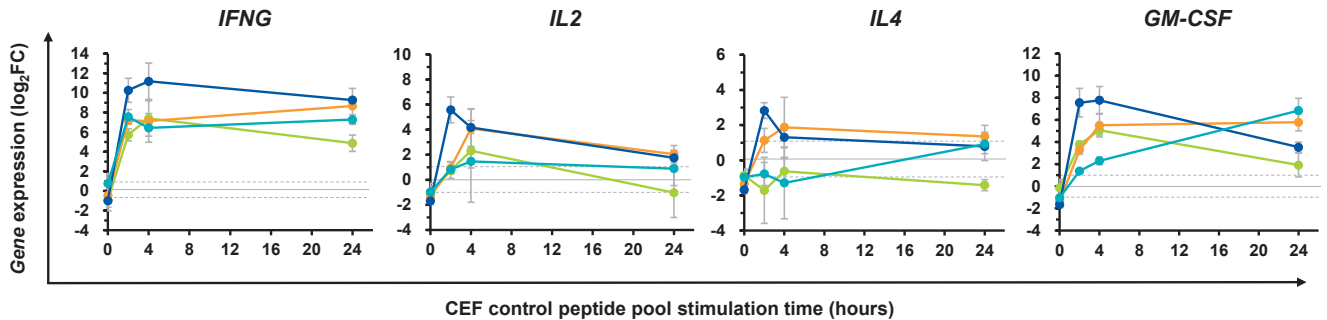


図5 100 μ Lのヒト新鮮血とCEFペプチドプールまたはPBSを混合し、0~24時間37℃で培養後、血液を凍結保管した。血液を融解後、LeukoComplete™により遺伝子を抽出し、各種遺伝子の発現変動を算出した (各色の折れ線は異なるドナーの結果を表す (n=4))。log₂FC = - (標的遺伝子のCt値 [抗原刺激あり] - コントロール遺伝子のCt値 [抗原刺激あり]) - (標的遺伝子のCt値 [抗原刺激なし] - コントロール遺伝子のCt値 [抗原刺激なし])

LeukoComplete™ A Cell-mediated immune response assay kit based on RT-qPCR

白血球の分離からRNA抽出、cDNA合成までを実施できるキットです。

Web検索記事ID 45097

キヤノンメディカルダイアグノスティクス株式会社 (旧 : ミナリスメディカル株式会社)

メーカー略号MIN

品名	品番	包装	希望販売価格	貯蔵
LeukoComplete™ Plate and RT Kit	11130	1 kit (for 1 plate)	¥125,000	冷蔵
【構成内容】				
● PT バッファー	● 分離用プレート (Filter Plate)	● Deep Well Plate	● Proteinase K	
● TCEP	● 溶解バッファー	● mRNA キャプチャープレート	● 洗浄液 A/B	
● アルミシール	● M-MLV Reverse Transcriptase	● RNase 阻害剤	● RT バッファー	
LeukoComplete™ Antigen Coated Plate (for SARS-CoV-2)	11140	1 plate	¥113,000	冷蔵
【構成内容】				
● Antigen Coated Plate for SARS-CoV-2*				

*抗原として、SARS-CoV-2スパイクタンパク質由来のオーバーラップペプチド (15アミノ酸、11オーバーラップ) が塗布されています。ブランク、抗原2種、ポジティブコントロールの4ウェルで1テストとなります。

LeukoComplete™ Gene Detection Kit

リアルタイムPCR用のプライマーとPCR酵素のセットです。

Web検索 記事ID 45097		キヤノンメディカルダイアグノスティクス株式会社 (旧 : ミナリスメディカル株式会社)			メーカー略号	MIN
測定対象	品番	希望販売価格	測定対象	品番	希望販売価格	
for human ACTB	11150-HC-001	¥22,000	for human IL-13	11150-HT-008	¥22,000	
for human GAPDH	11150-HC-002	¥22,000	for human CXCL9	11150-HT-009	¥22,000	
for human B2M	11150-HC-003	¥22,000	for human CXCL10	11150-HT-010	¥22,000	
for human IFNG	11150-HT-001	¥22,000	for human CSF2	11150-HT-011	¥22,000	
for human IL-2	11150-HT-002	¥22,000	for mouse ACTB	11150-MC-001	¥22,000	
for human TNFSF2	11150-HT-003	¥22,000	for mouse GAPDH	11150-MC-002	¥22,000	
for human IL-4	11150-HT-004	¥22,000	for mouse B2M	11150-MC-003	¥22,000	
for human IL-5	11150-HT-005	¥22,000	for mouse IFNG	11150-MT-001	¥22,000	
for human IL-6	11150-HT-006	¥22,000	for mouse IL-10	11150-MT-002	¥22,000	
for human IL-10	11150-HT-007	¥22,000	for mouse IL-17	11150-MT-003	¥22,000	

【構成内容】 ● プライマーミックス (目的の遺伝子ごとに品番および含まれるプライマーミックスが異なります。) ● PCR酵素ミックス
上記商品の包装と貯蔵は全て 1 kit (for 1 plate) および -20℃です。

NEW

LumiKine™ Xpress 2.0 Kit (生物発光ELISAキット)

IFN- α およびIFN- β を検出する第2世代生物発光ELISA

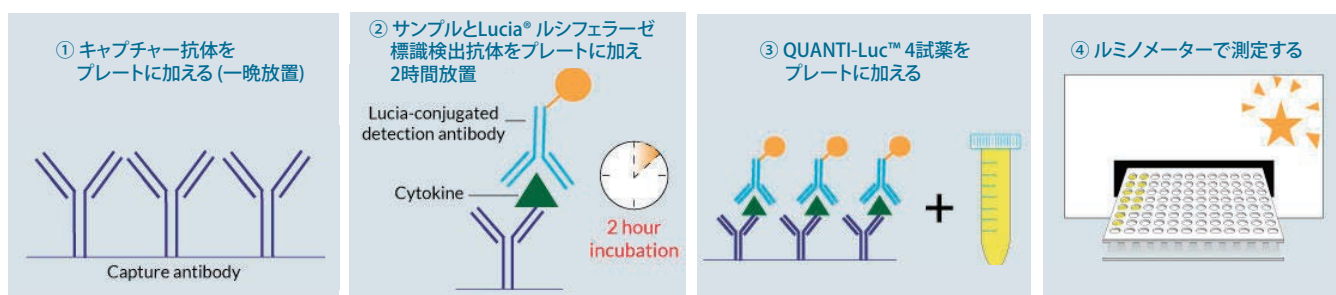
様々な生物学的サンプル（細胞培養上清、血清、血漿）中のヒトおよびマウスのサイトカイン（IFN- α およびIFN- β ）を検出する、InvivoGen社の第2世代生物発光ELISAキットです。本キットは、Lucia® ルシフェラーゼ標識検出抗体を使用し、高い感度と信頼性を維持しながら、作業時間を短縮するために最適化されています。

特長

- **シンプル**：簡単な4ステッププロトコール
- **迅速**：2時間のインキュベーションで検出可能
- **高感度**：検出限界 < 10 pg/mL
- 一貫した再現性のある結果

プロトコール概要

LumiKine™ Xpress 2.0はサンドイッチELISAで、**2時間のインキュベーションでサイトカインが固定化キャプチャー抗体とLucia® ルシフェラーゼ標識検出抗体の両方に結合**します。サンプル中のサイトカイン濃度は、Lucia® ルシフェラーゼ検出試薬であるQUANTI-Luc™ 4試薬を用いて測定されます。発光シグナルは瞬時に放出され（時間の節約にもなります）、ルミノメトリーで容易に評価可能です。



Web検索 記事ID 45617

InvivoGen メーカー略号 ING

品名	品番	包装	希望販売価格	貯蔵
LumiKine™ Xpress hIFN- α 2.0	LUEX-HIFNAV2	5 plates	¥96,000	④
LumiKine™ Xpress mIFN- α 2.0	LUEX-MIFNAV2	5 plates	¥96,000	④
LumiKine™ Xpress hIFN- β 2.0	LUEX-HIFNBV2	5 plates	¥96,000	④
LumiKine™ Xpress mIFN- β 2.0	LUEX-MIFNBV2	5 plates	¥96,000	④

MPO (ミエロペルオキシダーゼ) 測定ELISAキット

自然免疫系研究に有用

使用文献多数



MPO (ミエロペルオキシダーゼ) を測定するためのサンドイッチELISAキットです。

MPOは糖タンパク質の一種であり、ある種の食作用分解プロセスにおいて使用される酵素です。肺がん、アルツハイマー病、アステローム性動脈硬化、その他多様な硬化症など多くの病気に関与しています。また、MPOに対する自己免疫性抗体はウェジナー病に関与しています。深刻な伝染病との関連性の発見もあり、臨床上也より注目を集めてきています。



研究者が使ってみました！
Application Note
あります！

コスモ・バイオのWebでApplication Noteを掲載しています。
タイトル：激しい持久性運動による好中球活性化マーカーの変動と栄養・水分補給による炎症・臓器傷害の予防

検索方法 記事ID検索 35940 検索

特長

- **使用論文253報！**
- 高い再現性と特異性を示す
- 手順はシンプルかつ迅速、4回のピペット操作でアッセイ完了

Web検索 記事ID 1028

Hycult Biotech (Former Hycult biotechnology) メーカー略号 HCB

品名/構成内容	測定種	測定範囲	品番	包装	希望販売価格	貯蔵
MPO ELISA kit	Rat	3.9~250 ng/mL	HK105-01	1×96 wells	¥176,000	④
			HK105-02	2×96 wells	¥290,400	④
	Mouse	1.6~100 ng/mL	HK210-01	1×96 wells	¥176,000	④
			HK210-02	2×96 wells	¥290,000	④
	Human	0.4~100 ng/mL	HK324-01	1×96 wells	¥162,000	④
			HK324-02	2×96 wells	¥262,000	④

【構成内容】 ●洗浄液 ●希釈液 A/B ●スタンダード ●トレーサー (ビオチン標識) ●ストレプトアビジン-ペルオキシダーゼ ●TMB 基質 ●停止液 ●コート済み 96 well プレート

ODN 2216、2'3'-cGAMP、LPS-PG

この他にも多数のPRRリガンドをご用意！

売れてます！



ODN 2216

記事ID 45620 検索



TLR9 (ヒト) のアゴニスト

ODN 2216は、ヒトToll-like receptor 9 (TLR9) を優先的に認識するクラスA CpGオリゴヌクレオチド (ODN) です。CpG ODNは、メチル化されていないCpGジヌクレオチド (CpG モチーフ) を含む短い合成一本鎖DNA分子です。これらのメチル化されていないCpGモチーフは微生物のDNAを模倣し、TLR9を介して免疫刺激剤として機能します。

InvivoGen社ODN 2216の特長

- ヒトTLR9の強力な活性化因子
(細胞アッセイによる生物学的活性を確認済み)
- 非メチル化CpGモチーフを持つ合成ODN
- 各ロットは機能テスト済み*
- ネガティブコントロールのODNもご用意
- 非修飾またはビオチン標識商品をご用意

※TLR9の活性は、HEK-Blue™ TLR9 cellsを用いて評価した。HEK-Blue™ TLR2およびHEK-Blue™ TLR4細胞を使用して、細菌のコンタミネーション (リポタンパク質やエンドトキシンなど) がないことを確認済み。

2'3'-cGAMP

記事ID 45621 検索



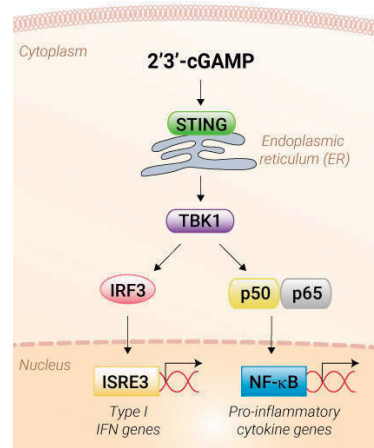
STINGアゴニスト

2'3'-cGAMPは、STING (インターフェロン遺伝子の刺激因子) を強力に活性化する環状ジヌクレオチド (CDN) です。これは、グアノシンとアデノシンの間に非定型の2'-5'ホスホジエステル結合が存在するため、「非標準的な」cGAMPと呼ばれます。2'3'-cGAMPによるSTING活性化は、I型インターフェロン (IFN) と炎症誘発性サイトカインを誘導します。STINGは、自然免疫において最も重要な小胞体アダプターおよびセンサータンパク質です。

InvivoGen社2'3'-cGAMPの特長

- 強力なSTINGアゴニスト
- 非標準的なCDN
- 各ロットは高純度 (≥95%) で機能テスト済み
- QC : 細胞アッセイによる生物学的活性を確認済み

HEK-Blue™ TLR4およびHEK-Blue™ TLR2細胞を使用して、エンドトキシンやその他の細菌のコンタミネーションがないことを確認済み。



LPS-PG | *P. gingivalis* 由来のリポ多糖

記事ID 45598 検索



TLR4のアゴニスト

LPS-PGは、グラム陰性細菌 *Porphyromonas gingivalis* 由来のリポ多糖類 (LPS) の semi-rough (sr) 型の商品です。LPS-PGは歯周病のメカニズムにおける重要な毒性因子です。LPSは、自然免疫系を活性化するグラム陰性細菌の主成分です。

2種類のグレード

- LPS-PG : 標準的なリポ多糖類 (LPS) 製剤
(ワーキング濃度 : TLR4 activity ; 100 ng~10 µg/mL
TLR2 activity ; 10 ng~10 µg/mL)
- LPS-PG Ultrapure : リポタンパク質を除去する酵素で処理されているため、TLR4のみが活性化される
(ワーキング濃度 : TLR4 activity ; 100 ng~10 µg/mL)

Web検索 記事ID 45620、45621、45598

InvivoGen メーカー略号 ING

品名	Webの記事ID	品番	包装	希望販売価格	貯蔵
ODN 2216	45620	TLRL-2216	200 µg	¥47,000	☉
		TLRL-2216-1	1 mg	¥157,000	☉
ODN 2243 (ODN 2216 Control)		TLRL-2243-1	1 mg	¥141,000	☉
2'3'-cGAMP	45621	TLRL-NACGA23-02	200 µg	¥34,000	☉
		TLRL-NACGA23	500 µg	¥72,000	☉
		TLRL-NACGA23-1	1 mg	¥128,000	☉
LPS-PG (Standard)	45598	TLRL-PGLPS	1 mg	¥54,000	☉
LPS-PG Ultrapure		TLRL-PPGLPS	1 mg	¥89,000	☉

この他にも多数のPRRリガンドをご用意しています。記事ID 45667 検索

尿中microRNA 精製キット

miRNAをスピнкаラムで簡単に精製

売れてます！



スピнкаラムベースの方法で、尿中のmiRNAをフェノールを使用せずに精製することができます。

特長

- 迅速・簡便：スピнкаラムを使用して30分以下で精製可能
- 様々な尿サンプル量に対応：0.5～3 mLのサンプル量から尿中miRNAを精製
- フェノール、クロロホルムは不要
- インヒビターを含まないRNAを精製：精製したRNAは、遺伝子調節、機能解析、RT-PCR、ノーザンブロットング、マイクロアレイ解析などの様々な解析に使用可能

仕様

- 最少サンプル量：0.5 mL
- 最大サンプル量：1 mL
- RNA精製のサイズ：200 nt以下
- 所要時間：30分以下

15mLチューブに尿サンプル1mLを添加

↓
1.5 mLの溶解バッファAを添加
15秒 ボルテックス

↓
90-100%エタノールを1.5 mL添加
10秒 ボルテックス

↓
650 μLをライセートを
溶出チューブに移動

SPIN 8,000 rpm, 1 min

↓
フロースルーを除去
再度同じ作業をする

SPIN 8,000 rpm, 1 min

400 μLの洗浄液Aで3回洗浄

SPIN 14,000 rpm, 1 min

Dry Spin

SPIN 14,000 rpm, 2 min

50 μLの溶出液Aで
miRNAを溶出するSPIN 2,000 rpm, 2 min
14,000 rpm, 2 min

精製された尿中のmiRNA

図 使用方法

Web検索 記事ID 7241

Norgen Biotek Corp. メーカー略号 | NOG

品名	品番	包装	希望販売価格	貯蔵
Urine microRNA Purification Kit	29000	25 preps	¥64,000	☺

尿採取・保存チューブ

尿サンプルを2年以上保存可能！



本商品は、新鮮な尿サンプル中の核酸およびタンパク質を迅速に保存できるようにデザインされています。尿中の核酸およびタンパク質は室温で2年以上保存可能です。チューブにはペレット状の保存剤*が入っており、尿をチューブに採取し、オレンジ色の保存剤が溶けるまで軽く混合して使用します。



特長

- 尿中の核酸とタンパク質を室温で2年以上保存可能
- 室温でのサンプル輸送に対応
- 多くのDNA/RNA/タンパク質分離法に適用可能
- 室温での安定期間：2年以上

Web検索 記事ID 17725

Norgen Biotek Corp. メーカー略号 | NOG

品名	最大サンプル量	最少サンプル量	品番	包装	希望販売価格	貯蔵
Urine Collection and Preservation Tube	5 mL	1 mL	18118	50 tubes	¥121,000	☺
	15 mL	5 mL	18122	50 tubes	¥133,000	☺
	45 mL	5 mL	18113	50 tubes	¥145,000	☺
Urine Preservative Single Dose (アンプル)	50 mL	5 mL	18126	50 tubes	¥108,000	☺

* 品番：18126は液状の保存剤がアンプルに入っており、別途チューブに採取した尿サンプルに保存剤を添加・混合して使用します。

関連商品 糞便核酸回収・保存・輸送チューブ

Web検索 記事ID 17724

保存した糞便に含まれる核酸は、DNAは2年以上、RNAは7日間程度 室温で安定保存できます。

Norgen Biotek Corp. メーカー略号 | NOG

品名	保存可能な糞便量/tube	品番	包装	希望販売価格	貯蔵
Stool Nucleic Acid Collection and Transport Tube	2 g	45660	50 tubes	¥169,000	☺

NEW

ヒト破骨細胞を用いた骨吸収活性抑制試験サービス

培養上清から骨吸収活性の経時的変化を測定

コスモ・バイオ株式会社

コスモ・バイオ株式会社 札幌事業所 メーカー略号 PMC

破骨細胞の骨吸収活性を測定する受託サービスです。約2週間の培養期間で、培養上清から骨吸収活性の経時的変化を測定し、被験物質が破骨細胞の骨吸収活性に及ぼす影響について評価します。

ヒト初代破骨前駆細胞を、蛍光標識リン酸カルシウムを固相化した培養プレートに播種し、RANKLおよび被験物質が含まれた培地によって破骨細胞へ分化誘導をします。破骨細胞の骨吸収作用によって培養上清中に溶出した蛍光物質を測定することで、骨吸収活性を測定します。

特長

- 破骨細胞による骨吸収活性を経時的・定量的に評価
- 当社製造の高品質ヒト初代細胞を使用
- 細胞培養の専門スタッフが担当

納期および納品物

- 納期：約1ヵ月
- 納品物：報告書（電子データ）

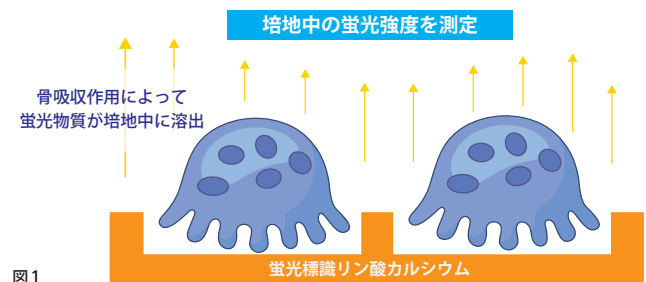


図1

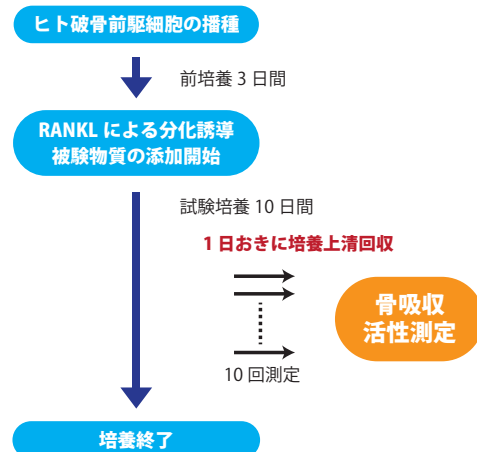


図2 培養試験日程

試験例 薬剤を用いた破骨細胞活性評価

ヒト破骨細胞を用いて、骨吸収抑制作用を持つパミドロン酸による骨吸収活性への影響について評価しました。

ヒト破骨前駆細胞を播種96ウェルプレートに播種し3日間培養した後、RANKLおよび0、30、100 μMのパミドロン酸を添加した培地で破骨細胞への分化誘導を開始し、10日間培養しました。コントロールとして、RANKL不含培地で同様に培養を行いました。破骨細胞への分化誘導開始後2、4、6、8、10日目に培養上清を回収して、培養上清中の蛍光強度を測定し骨吸収活性を評価しました。

- **結果**：RANKL含有・パミドロン酸未添加群では、破骨細胞への分化誘導開始後4日目から骨吸収活性が上昇したのに対して、パミドロン酸添加群では濃度依存的に骨吸収活性が抑制されました。

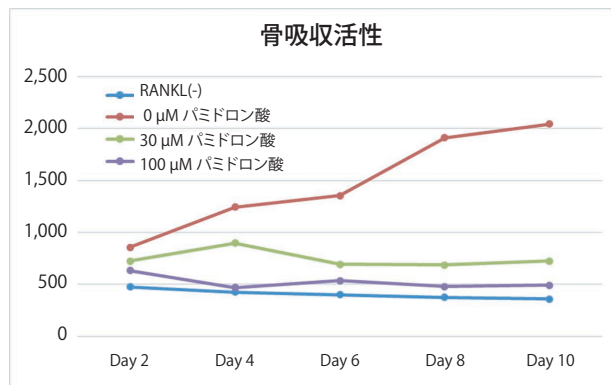
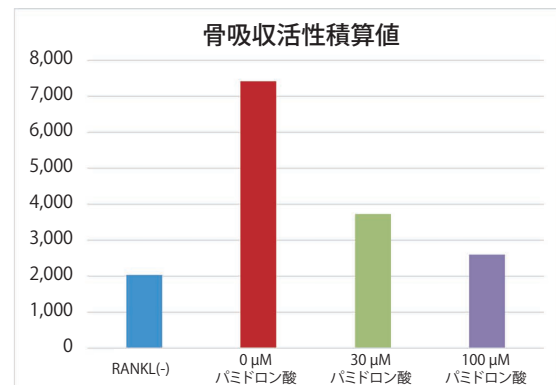


図3 骨吸収抑制作用を持つパミドロン酸による骨吸収活性への影響



お見積り・お問い合わせ先

Web検索 記事ID 46245

創業・受託サービス部

TEL : 03-5632-9615

E-mail : jutaku_gr@cosmobio.co.jp

参考価格

例) コントロール群+被験物質11群、N=4（合計48ウェル分）の場合

- 参考価格：70～90万円（税別）

NEW

筋萎縮抑制効果スクリーニング試験サービス

廃用性筋萎縮の予防・阻害物質のスクリーニングに



コスモ・バイオ株式会社

コスモ・バイオ株式会社 札幌事業所 メーカー略号 PMC

寝たきりや宇宙空間の無重力環境下において起こる筋収縮「廃用性筋萎縮」では、ユビキチンリガーゼ Atrogin1、MuRF1 が重要な働きをしていることがわかっていますが、いまだ有効な予防法・治療法は確立されていません。

本サービスは、C2C12 (マウス横紋筋) 細胞を使用して、筋萎縮を再現した培養系^{*1}で、筋萎縮を予防・阻害する物質のスクリーニングを行う評価試験です^{*2}。

※1 本プロトコルでは、筋萎縮誘導剤としてグルココルチコイド (デキサメタゾン) を用います。グルココルチコイドも廃用性筋萎縮と同様にユビキチンリガーゼ Atrogin1、MuRF1 の発現を高めることが知られています。

※2 本サービスは徳島大学医学部 医科栄養学科 生体栄養学分野 二川健先生から技術指導およびライセンスを受け実施するサービスです。

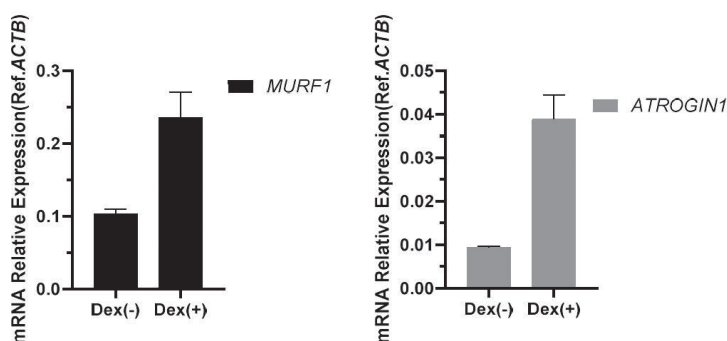
[参考文献]

Anayt Ulla et al. Morin attenuates dexamethasone-mediated oxidative stress and atrophy in mouse C2C12 skeletal myotubes, *Arch Biochem Biophys.* 2021 Jun 15;704:108873

試験概要

- ① C2C12細胞をマルチウェルプレートに播種
- ② サブコンフルエントまで増殖し筋細胞へ分化誘導
- ③ 細胞へ分化確認後、被験物質をばく露 (1 時間)
- ④ 被験物質を除去しデキサメタゾンを添加 (筋萎縮誘導)
- ⑤ 24 時間後、RNA 回収
- ⑥ cDNA 合成後、Atrogin1、MuRF1 遺伝子の発現をリアルタイム PCR 法で解析 (内在性コントロール ACTB)

デキサメタゾンによる筋萎縮誘導



デキサメタゾン添加群 Dex (+) と、デキサメタゾン未添加群 Dex (-) で培養試験を行い、MuRF1 および Atrogin1 遺伝子の発現を比較した。(n=3)

● 結果：デキサメタゾン添加群では、未添加群と比較して MuRF1 および Atrogin1 遺伝子の発現上昇が見られた。

図 MuRF1 および Atrogin1 遺伝子の解析結果

お見積もり・お問い合わせ先

Web検索 記事ID 42289

創業・受託サービス部 TEL : 03-5632-9615 E-mail : jutaku_gr@cosmobio.co.jp

HIS Lite™ NTA-Ni Conjugate シリーズ

His タグ付きタンパク質を蛍光で直接検出できます！



ポリヒスチジンタグ (His-tag, His6) は組換えタンパク質の精製や検出に広く用いられる小型のアフィニティタグです。HIS Lite™ NTA-Ni Conjugate シリーズは His タグ付きタンパク質を特異的かつ高感度に検出可能で、蛍光シグナルを直接 SDS-PAGE やウエスタンブロットで可視化できます。これらは二次反応が不要なため、抗体を用いた検出より短時間で済みます。

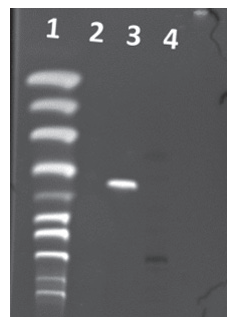


図 商品データ例

His タグタンパク質ラダー (Lane-1)、非 His タグ BSA (Lane-2)、His タグアネキシン V (Lane-3)、非 His タグタンパク質ラダー (Lane-4) を NuPAGE® 4~12% Bis-Tris ゲルで分離し、HIS Lite™ OG488-Tris NTA-Ni Complex (品番 : 12615) で染色した。HIS Lite™ OG488-Tris NTA-Ni Complex は His タグタンパク質に特異性を示し、ゲル中の His タグタンパク質のみを検出する。

Web検索 記事ID 46235

AAT Bioquest, Inc. (Former ABD Bioquest, Inc.) メーカー略号 ABD

品名	励起波長/蛍光波長 (nm)	品番	包装	希望販売価格	貯蔵
HIS Lite™ Cy3 Bis NTA-Ni Complex	555 / 569	12610	1 mg	¥96,000	④
HIS Lite™ Cy5 Bis NTA-Ni Complex	651 / 670	12613	1 mg	¥96,000	④
HIS Lite™ OG488-Tris NTA-Ni Complex	498 / 526	12615	100 µg	¥48,000	④
HIS Lite™ iFluor® 568 Tris NTA-Ni Complex	568 / 587	12617	100 µg	¥48,000	④
HIS Lite™ iFluor® 647 Tris NTA-Ni Complex	648 / 668	12618	100 µg	¥42,000	④
HIS Lite™ Cy5 Tris NTA-Ni Complex	651 / 670	12619	100 µg	¥42,000	④
HIS Lite™ Cy3 Tris NTA-Ni Complex	555 / 569	12620	100 µg	¥42,000	④

NEW

TiGer Tet-onシステム (誘導性タンパク質発現)

細胞毒性タンパク質の発現時期の制御に



哺乳動物細胞におけるタンパク質の条件付き発現は、機能グノミクス、遺伝子治療、バイオ医薬品タンパク質の生産、薬剤スクリーニングなど、様々な基礎および応用研究分野において、安定発現よりも好まれる傾向にあります。InvivoGen社では、2種類のRepTor™ 細胞株と2種類のpTiGerプラスミド（クローニングベクターとコントロールベクター）からなるTiGer (Tetracycline-induced Gene expression or repression) システムをご提供しています。

特長

- 細胞毒性のある遺伝子の制御された発現を可能に
- テトラサイクリン（ドキシサイクリン）なしで最小限のバックグラウンド発現
- テトラサイクリンによる強力な目的遺伝子の発現

適用

- 細胞毒性遺伝子の制御発現に
 - 目的の遺伝子発現の細かな調整に
 - 毒性タンパク質阻害剤のスクリーニングに
- ※上記用途に有用ですが、これらに限定されません。

原理

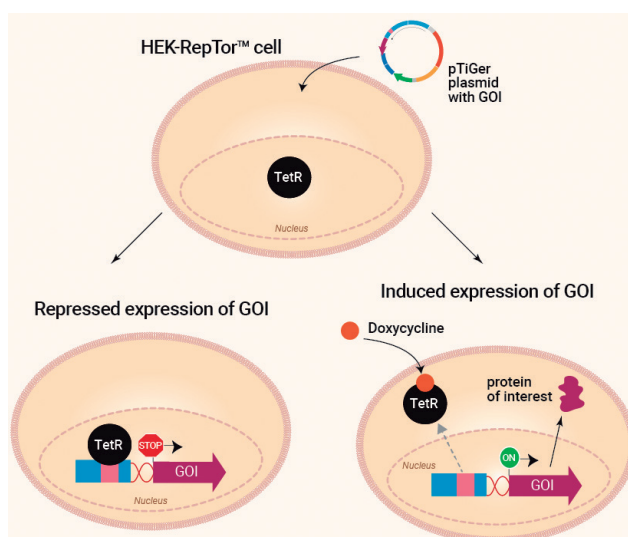
ドキシサイクリン添加の有無によりGOIの発現の制御が可能

既にTetR プラスミドはRepTor™ 細胞株に安定的にトランスフェクションされています。

そのRepTor™ 細胞にpTiGer-mcs (GOI) プラスミドをトランスフェクションすると、TetRはTREに結合し、GOIの転写をブロックします。

テトラサイクリンの合成アナログであるドキシサイクリンを添加すると、TREからTetRが遊離し、CMV-EF1-TREプロモーターの抑制が解除され、GOIが転写されます。

TiGer Tet-onシステムは、テトラサイクリン/ドキシサイクリンの非存在下ではGOI発現の漏出を最小限に抑え、また、それらの存在下では強力なGOIの発現を保証しています。この特徴により、TiGer Tet-onシステムは、細胞毒性遺伝子（プロテアーゼ、孔形成タンパク質、機能獲得型変異体等）の研究に適しています。



Web検索 記事ID 45637

InvivoGen メーカー略号 ING

品名	品番	包装	希望販売価格	貯蔵
RepTor™ 細胞株 ～テトラサイクリン抑制タンパク質 (TetR) を安定発現するHEK293細胞およびA549細胞～				
HEK-RepTor™ cells	HK-RTOR	1 vial (3~7×10 ⁶ cells)	¥376,000	液窒
A549-RepTor™ Cells	A549-RTOR	1 vial (3~7×10 ⁶ cells)	¥376,000	液窒
Tet-on インデューサー ～ドキシサイクリンおよび細胞の維持に必要な抗生物質プラスミドのセット～				
HEK-RepTor™ Reagent Kit	ANT-DOXBL-05	10 mg (10 mg dox/50 mg blasticidin)	¥56,000	☉
	ANT-DOXBL-1	10 mg (10 mg dox/100 mg blasticidin)	¥77,000	☉
pTiGer-mcs プラスミド ～GOIを組み込むためのプラスミド、3つの耐性遺伝子のものご用意～				
pTiGer2-mcs (Zeocin resistance)	PTG2-MCS	20 µg	¥124,000	☉
pTiGer3-mcs (Hygromycin resistance)	PTG3-MCS	20 µg	¥124,000	☉
pTiGer4-mcs (Puromycin resistance)	PTG4-MCS	20 µg	¥124,000	☉
pTiGer-reporter プラスミド ～レポーター遺伝子 (コントロール) のTet誘導性発現に～				
pTiGer2-SEAP	PTG2-SP	20 µg	¥118,000	☉
pTiGer3-SEAP	PTG3-SP	20 µg	¥118,000	☉
pTiGer4-SEAP	PTG4-SP	20 µg	¥118,000	☉
pTiGer2-Lucia	PTG2-LC	20 µg	¥118,000	☉
pTiGer3-Lucia	PTG3-LC	20 µg	¥118,000	☉
pTiGer4-Lucia	PTG4-LC	20 µg	¥118,000	☉
pTiGer2-eGFP	PTG2-GFP	20 µg	¥118,000	☉
pTiGer3-eGFP	PTG3-GFP	20 µg	¥118,000	☉
pTiGer4-eGFP	PTG4-GFP	20 µg	¥118,000	☉

MagListo™ 磁気セパレーター

タンパク質や核酸の精製に！

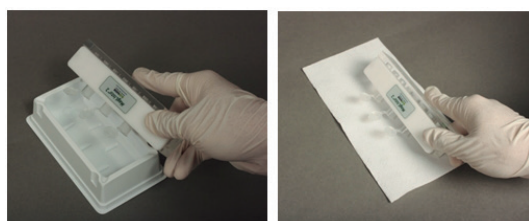
売れてます！

BIONEER
Innovation • Value • Discovery

磁性粒子を用いた核酸抽出やタンパク質精製にご使用いただけるマグネットセパレーターです。

特長

- 迅速な核酸／タンパク質精製に最適
プラスミドDNAの場合、**5～15分以内で精製可能** (mini：5分、midi：10分、maxi：15分)
- 核酸／タンパク質を高純度で回収
- 遠心分離不要
- **ラック内部にはホールド力の優れたシリコンゴムを配置！ラックを反転させて廃液の除去が可能**



M 1 2 3 4 5

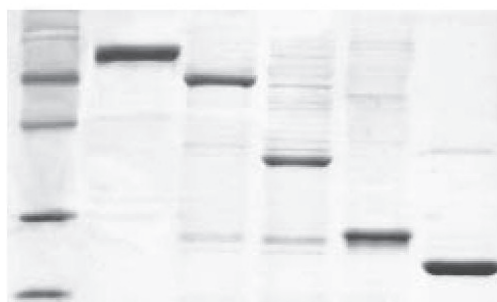
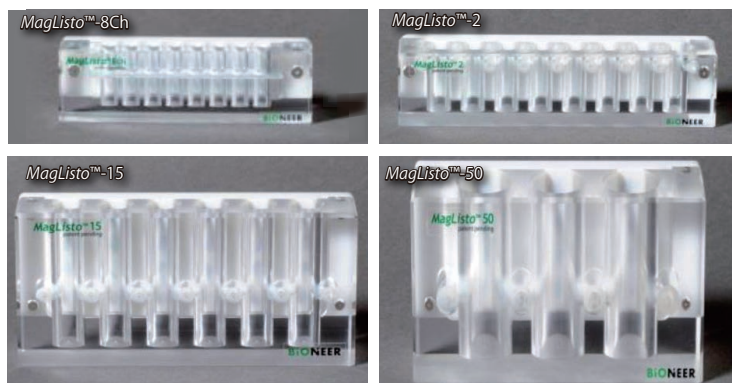
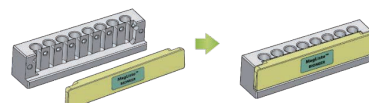


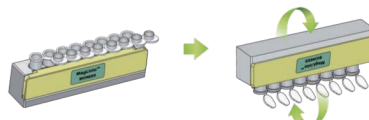
図1 使用例 M：分子量マーカー
1：His タグタンパク質 (94 KDa)
2：His タグタンパク質 (67 KDa)
3：His タグタンパク質 (38 KDa)
4：His- タグタンパク質 (27 KDa)
5：His- タグタンパク質 (25 KDa)



マグネチックプレートスタンドに結合させる。



MagListo™ 磁気分離ラックからチューブを取り出さずに、スタンドを逆さに回転させて溶液を廃棄する。
スタンド内部のシリコン固定装置がチューブの落下を防ぐ。



スタンドからマグネットプレートを引き上げ、静かに切り離す。

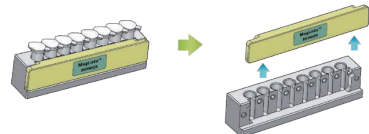


図2 操作方法

表 サンプル容量に応じたラインアップ

MagListo™-2-12h (2 mL, mini)	一般的なminiスケールで最大12サンプルを処理可能
MagListo™-15 (15 mL, midi)	従来のカラム法よりも迅速！ midiスケールで最大6サンプルを処理可能
MagListo™-50 (50 mL, maxi)	従来のカラム法よりも迅速！ maxiスケールで最大3サンプルを処理可能

Web検索 記事ID 16450

Bioneer Corporation メーカー略号 BIN

品名	ボリューム	品番	包装	希望販売価格	貯蔵
MagListo™-2-12h Magnetic Separation Rack	2 mL tube×12	TM-1011	1 each	¥87,000	☉
MagListo™-15 Magnetic Separation Rack	15 mL tube×6	TM-1020	1 each	¥110,000	☉
MagListo™-50 Magnetic Separation Rack	50 mL tube×3	TM-1030	1 each	¥110,000	☉

NEW

MolBoolean™ タンパク質間相互作用検出キット

In situで空間的なタンパク質間相互作用定量解析が可能

ATLAS ANTIBODIES

MolBoolean™ は、Atlas Antibodies社が開発した *in situ* でタンパク質間相互作用を検出する技術です。**個々に存在する2種類のタンパク質 (タンパク質Aおよびタンパク質B) と、タンパク質A-B複合体をそれぞれ検出**することが可能です。

本キットは固定細胞およびFFPE組織を使用可能で、一次抗体としてマウス抗体とウサギ抗体が使用できます。

背景

*In situ*近接ライゲーションアッセイ (*in situ* PLA法) では、細胞および組織における内因性タンパク質間相互作用の検出が可能です。相互作用していないタンパク質の情報が得られません。*In situ*でタンパク質間相互作用を解析するためには、相互作用の数だけでなく、その場所に存在している目的タンパク質の数も理解することが極めて重要です。

特 長

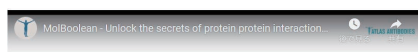
- タンパク質間相互作用について、空間的な定量解析が可能
- **フリーのタンパク質と、相互作用しているタンパク質 (約40 nm以内の距離) をそれぞれ検出可能**
- ターゲットタンパク質量で補正することで、**正確な定量解析が可能**
- **ローリングサークル増幅法**を採用しており、発現量が低いタンパク質も検出可能
- 固定細胞およびFFPE組織を使用可能
- オープンソースの画像処理・解析ソフトウェアを利用可能



詳細は Web へ

検索方法 記事ID検索 **45615** 検索

コスモ・バイオの Web では、Molboolean™ 技術について動画で説明しています。



Molboolean
BEYOND PROXIMITY LIGATION



アッセイタイプ	個々のタンパク質	相互作用タンパク質
IHC/ICC	○	×
in situ PLA	×	○
MolBoolean™	○	○

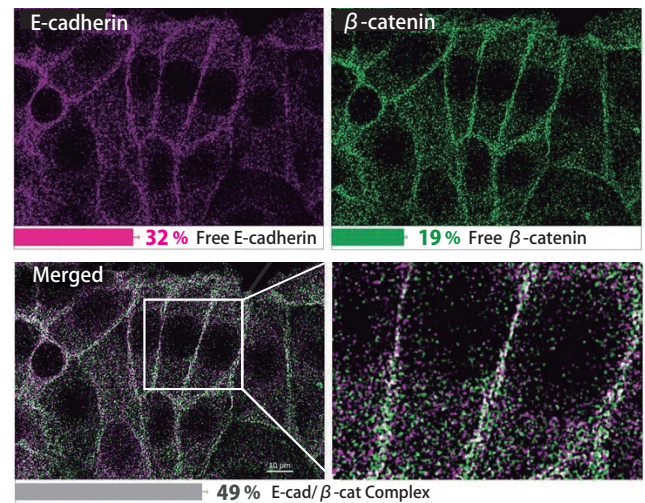


図 MCF7細胞におけるE-cadherin/β-cateninのMolBoolean染色
 抗E-cadherinマウス抗体 (品番: AMAb90862) および抗β-cateninウサギ抗体 (品番: HPA029159) を用いてMolBooleanアッセイを行った。フリーのE-cadherin (マゼンタ) が32%、フリーのβ-catenin (緑) が19%、E-cadherin/β-catenin複合体 (白) が49%の割合で検出された。データは総ターゲットタンパク質量で補正した。

Web検索 記事ID **45615**

Atlas Antibodies AB メーカー略号 ATL

品名／構成内容	品番	包装	希望販売価格	貯蔵
MolBoolean™ Mouse / Rabbit Kit	MOLB00001	1 kit 固定細胞: 120アッセイ (40 μL/assay)、 FFPE組織: 60アッセイ (80 μL/assay)	ご照会	Ⓔ
【構成内容】	● ブロッカー ● 希釈液 ● プローブ A/B ● サークルオリゴ ● 添加剤 ● 緩衝液 A/B/C/D ● Nickase酵素 ● Tagオリゴ ● Ligase酵素 ● Polymerase酵素 ● 検出オリゴ			

NEW

ミトコンドリアDNA蛍光染色試薬 MitoDNA™ シリーズ

mtDNAのみを特異的に染色可能

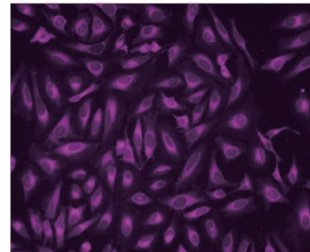
AAT Bioquest®

MitoDNA™ シリーズは、生細胞内のミトコンドリアDNA (mtDNA) を選択的に染色できる細胞透過性染料です。従来のDNA染色プローブ (DAPI, Hoechst, SYBR® Greenなど) は主に核DNAを染色し、ミトコンドリアを標的とする特異性に欠けていました。またこの商品は大きなストークスシフトを持ち、高いシグナルノイズ比を実現し、他の蛍光プローブとの多重染色も可能です。

特 長

- **mtDNA特異的**：核に干渉せずmtDNA選択的に結合
- **生細胞適合性**：細胞に容易に浸透し、mtDNAをリアルタイムで追跡可能
- **高い信号明瞭度**：大きなストークスシフトにより、マルチプレックスイメージングで強力なシグナルノイズ比が担保
- **幅広い研究への応用**：mtDNA関連疾患やミトコンドリア機能の調査に最適
- **5色のバリエーション**があり、実験系に合わせて色の選択可能

DNase 処理前



DNase 処理後

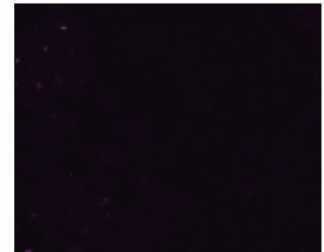


図 HeLa細胞におけるMitoDNA™ Red 610 (5 μM) (品番: 22687) の蛍光応答をDNase処理の前後で評価した。蛍光強度は蛍光顕微鏡を使用してモニタリングした。

Web検索 記事ID **46236**

AAT Bioquest, Inc. (Former ABD Bioquest, Inc.) メーカー略号 ABD

品名	Ex/Em	品番	包装	希望販売価格	貯蔵
MitoDNA™ Red 610	610/490 nm	22687	1 mg	¥62,000	Ⓔ
MitoDNA™ Red 680	—	22688	1 mg	¥62,000	Ⓔ
MitoDNA™ Blue 470	—	22684	1 mg	¥63,000	Ⓔ
MitoDNA™ Green 530	—	22685	1 mg	¥63,000	Ⓔ
MitoDNA™ Red 710	—	22689	1 mg	¥63,000	Ⓔ

CHO細胞向け培地：CELLIST™ シリーズ

最も使用されているCHO細胞向け基礎培地&フィード培地

AJINOMOTO

CELLIST™ シリーズ培地は、現在バイオ医薬品製造において最も使用されているCHO細胞向けの基礎培地およびフィード培地です。

味の素ヘルシーサプライ株式会社独自の組成開発手法と最先端の分析ノウハウにより、幅広いCHO細胞で高い培養性能を発揮するベストな組成バランスを実現しました。既知成分組成・動物由来成分不含のため安心して使用でき、スピーディかつ効率的な細胞培養プロセス開発を可能にします。

売れてます！

特長

- 細胞増殖・タンパク質生産双方に高性能発揮
- プロセススケールアップにおけるロバストな培養性能
- 幅広いCHO細胞に適応
- プラットフォーム培地として柔軟に使用可能
- 高溶解技術による1液型の高濃度フィード培地
- cGMP工場にて製造
- 商業生産スケールへ素早く対応可能
- 厳正な原料品質管理とフル・トレーサビリティ

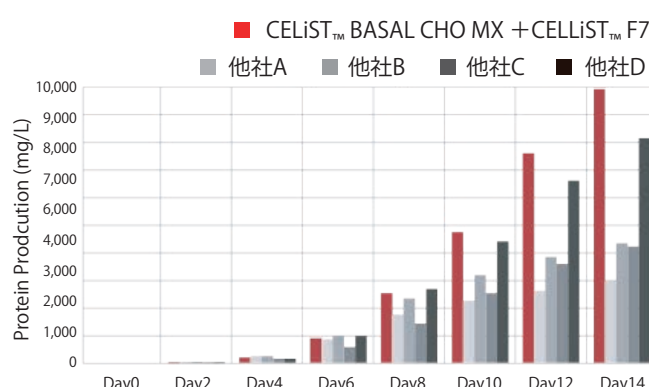
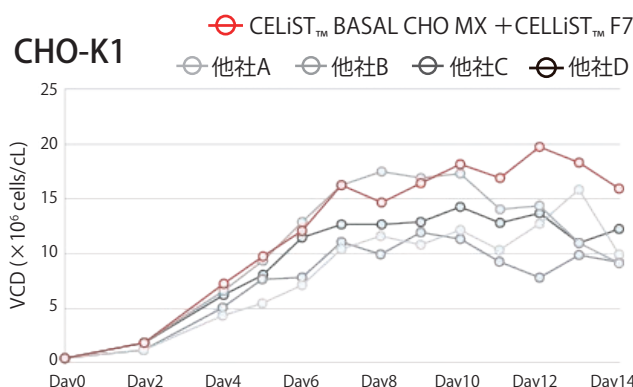


図 CHO-K1細胞におけるフェドバッチ培養での性能比較

IgG1抗体を発現するCHO-K1細胞株を使用したフェドバッチ培養においてCELLIST™ BASAL CHO MX + CELLIST™ F7培地の組み合わせと他社基礎培地/フィード培地品(他社A、B、C、D)の比較研究を行った。本培地は生細胞密度とIgG力価において世界トップクラスの競合品を上回っており、優れた培養成長と生産性が実証された。

※コスモ・バイオのWebで他にも様々なデータを紹介しています。記事ID 17742 検索

フィード培地とサプリメントもおすすめ！

● Feed mediaとFeed media F7

成分が既知 (Chemically-defined) であり、かつ動物由来成分を含みません。加水分解物などの組成が不明な成分や成長因子類などのタンパク質を含みません。

● Amino Supplement Cys1：1剤フィード培地用サプリメント

1剤フィード培地と組み合わせ使用することで、システイン等の成分を増強させ、CHO細胞での抗体生産性向上を期待できる。

● Amino Supplement Cys2：2剤フィード培地用サプリメント

主剤/別剤で構成される2剤フィード培地における別剤の置き換えを実現し、2剤フィード培地を1剤化して使用することが可能。Amino Supplement Cys2の使用により、工程設計の簡略化、培地調製の単純化を期待できる。

Web検索 記事ID 17742

味の素ヘルシーサプライ株式会社 メーカー略号 AJI

種類	品名/内容	品番	包装	希望販売価格	貯蔵
基礎培地	CELLIST™ Basal Media BASAL3 ● CHO-S、DG44、K1、DXB11、GSなど幅広いCHO細胞の培養に適した培地	BASAL3	1 L (27.0 g/パウチ) 5×1 L (27.0 g/パウチ) 50 L (1.35 kg/パウチ)	¥12,000 ¥50,000 ご照会	②
	CELLIST™ Basal Media BASAL10 ● CHO-S細胞の培養に最適な培地	BASAL10	1 L (24.3 g/パウチ) 5×1 L (24.3 g/パウチ) 50 L (1.35 kg/パウチ)	¥12,000 ¥50,000 ご照会	②
	CELLIST™ Basal Media CHOMX ● CHO-M、K1、GSなど幅広いCHO細胞の培養に適した培地	BASALCHOMX	1 L (24.3 g/パウチ) 5×1 L (24.3 g/パウチ)	¥14,000 ¥55,000	②
フィード培地	CELLIST™ Feed media	FEED2	0.2 L (22.0 g/パウチ) 5×0.2 L (22.0 g/パウチ) 10 L (22.0 g/パウチ)	¥11,000 ¥45,000 ご照会	②
	CELLIST™ Feed Media F7	F7	0.2 L (24.0 g/パウチ) 5×0.2 L (24.0 g/パウチ)	¥12,000 ¥50,000	②
NEW サプリメント	CELLIST™ Amino Supplement Cys1	CYS1	1 L (6.61 g/パウチ) 5×1 L (6.61 g/パウチ)	¥12,000 ¥50,000	②
	CELLIST™ Amino Supplement Cys2	CYS2	1 L (17.0 g/パウチ) 5×1 L (17.0 g/パウチ)	¥11,000 ¥46,000	②

凝固因子欠乏血漿と各種ヒト血漿商品

非常に厳しい品質チェック体制のもと製造・販売



先天性的に各凝固因子（第Ⅴ、Ⅶ、Ⅷ、Ⅸ、Ⅹ、Ⅺ、Ⅻ、第Ⅻ因子）が欠乏したドナー由来の血漿です。**HIVおよびHBsAgが陰性であることを確認しています。**（Anti-HCVが陽性の場合は、HCV RNAが検出されないことを確認しています。）

【お知らせ】

コスモ・バイオ取り扱いの体外診断用医薬品につきましては、誠に勝手ながら諸般の事情により、2024年12月末日をもちまして販売を終了いたしました。長きにわたりご愛顧いただき誠にありがとうございました。



Web検索 記事ID 7049		George King Bio-Medical, Inc. メーカー略号 GK			
品名		品番	包装	希望販売価格	貯蔵
凝固因子欠乏血漿					
Plasma (Factor V Deficient)		GK-0500	5×1 mL	¥71,000	㊟
Plasma (Factor VII Deficient)		GK-0700	5×1 mL	¥48,000	㊟
Plasma (Factor VIII Deficient)		GK-0800	5×1 mL	¥37,000	㊟
Plasma (Factor IX Deficient)		GK-0900	5×1 mL	¥36,000	㊟
Plasma (Factor X Deficient)		GK-1000	5×1 mL	¥45,000	㊟
Plasma (Factor XI Deficient)		GK-1100	5×1 mL	¥47,000	㊟
Plasma (Factor XII Deficient)		GK-1200	5×1 mL	¥45,000	㊟
Plasma (Factor XIII Deficient)		GK-1300※1	5×1 mL	¥61,000	㊟
フォン・ウィルブランド (von Willebrand) 病血漿					
Plasma (Von Willebrand Trait Deficient, Type1, Mild)		GK-1401	5×1 mL	¥34,000	㊟
Plasma (Von Willebrand Trait Deficient, Type2A)		GK-1404	5×1 mL	¥34,000	㊟
Plasma (Von Willebrand Trait Deficient, Type2B)		GK-1402	5×1 mL	¥34,000	㊟
Plasma (Von Willebrand Trait Deficient, Type3, Severe)	売ってます！	GK-1403	5×1 mL	¥44,000	㊟
プレカリクレイン欠乏ヒト血漿					
Plasma (Prekallikrein Deficient)		GK-1700※1	5×1 mL	¥49,000	㊟
第Ⅷ因子欠乏血漿 (with インヒビター)					
Plasma (Factor VIII Deficient with Inhibitor)	売ってます！	GK-08-I	5×1 mL	¥56,000	㊟
第Ⅷ因子欠乏血漿 (プール)					
Pooled Plasma (Factor VIII Deficient)		GK-0800P	5×1 mL	¥37,000	㊟

※1 2025年1月より品番末尾に「00」が付いた品番へと変更になりました。商品仕様に変更はありません。

▶▶▶ 関連商品 コントロール血漿 ～全てHIV、HCV、HBsAgが陰性であることを確認済み～

Web検索 記事ID 7048		George King Bio-Medical, Inc. メーカー略号 GK			
品名／内容		品番	包装	希望販売価格	貯蔵
正常プール血漿 ● 30人以上の男女同数の正常ドナー由来のプール血漿。フィブリノーゲン、PT、APTT、第Ⅱ、Ⅴ、Ⅶ、Ⅷ、Ⅸ、Ⅹ、Ⅺ、Ⅻ凝固因子が正常範囲内であることを確認済み。		GK-NP1	5×1 mL	¥13,000	㊟
			100×1 mL	¥260,000	㊟
FACT 因子アッセイコントロール (正常プール血漿、性状表付) ● 30人以上の男女同数の正常ドナー由来の血漿がプールされている。様々なテストのコントロールに使用可能。その他、B-FACT (品番：GK-B-FACT) やA-FACT (品番：GK-A-FACT) 商品と組み合わせて、因子アッセイ標準曲線のモニタリングにもご使用可能。		GK-NP2	5×1 mL	¥20,000	㊟
			100×1 mL	¥400,000	㊟
抗凝固剤コントロール血漿 (Coumadinized) ● Coumadin® を投与されたドナー由来の血漿。		GK-CP	5×1 mL	¥27,000	㊟
ループス性抗凝固因子陽性血漿 ● 抗リン脂質抗体症候群と診断されたドナー由来の血漿。		GK-LA	5×1 mL	¥55,000	㊟
レンジ評価用コントロール血漿セット (CORE セット) ● 正常ヒト血漿のセット品 (30本あるいは50本)。男女同数のドナーが含まれる。		GK-CORE	30×1 mL	¥162,000	㊟
			50×1 mL	¥241,000	㊟
B-FACT 因子アッセイコントロール (凝固因子ボーダーライン試験用コントロール血漿、性状表付※2) ● 標準曲線の中域 (mid range section) の感度を評価するために設計されたコントロール。 【試験済み項目】※ロット別のアッセイ値をご利用いただけます。 PT, aPTT, Fibrinogen (Clauss), Factors II, V, Ⅶ, Ⅷ, Chromogenic Ⅷ, IX, X, XI, XII, ATⅢ Activity, vWF:Antigen, vWF:Activity, Protein C Antigen, Protein C Functional, Protein S Functional, Protein S Antigen and Plasminogen.		GK-B-FACT	5×1 mL	¥21,000	㊟
A-FACT 因子アッセイコントロール (凝固因子異常試験用コントロール血漿、性状表付※2)		GK-A-FACT	5×1 mL	¥21,000	㊟

※2 性状表 (試験済み項目) については、コスモ・バイオのWebをご覧ください。ロット別のアッセイ値をご利用可能です。

In vivo GOLD™ MAbと In vivo PLATINUM™ MAb

Leinco Technologies, Inc.
excellence in early discovery research™

In vivo 機能性試験に使用可能な抗体

本抗体は、業界最高の純度基準を備えており、エンドトキシンレベルが低く、検出可能な凝集体やプロテインAが含まれません。cGMPおよびISO 9001 : 2015 / ISO 13485 : 2015 認定施設で製造され、**動物モデルを用いたin vivo 機能性試験にご使用いただけます。**

Gold™ とPlatinum™ の2タイプがあり、Platinum™ は、低エンドトキシン・病原体フリーの機能性モノクローナル抗体です。バルクサイズにも対応可能です。

	In vivo GOLD™	In vivo PLATINUM™
In vivo用途を想定した特長	●防腐剤、安定化剤不使用 ●キャリアタンパク質なし ●滅菌 PBS pH 7.2 (K ⁺ やCa ²⁺ を含まず)	
エンドトキシン	≤1.0 EU/mg	≤0.5 EU/mg
純度	≥95% (さらに≥95%がモノマー)	≥98% (さらに≥98%がモノマー)
病原体の検査	検査なし	IDEXX IMPACT I (PCR-based) * について検査済み

* 24種の病原体を検査しています。詳細はコスモ・バイオのWebをご覧ください。

記事ID 17748 検索

Web検索 記事ID 17748		Leinco Technologies, Inc. メーカー略号 LET					
	品名	種由来	免疫動物 (クローン)	品番	包装	希望販売価格	貯蔵
GOLD™	Anti CD11c	Mouse	Armenian hamster (N418)	C2119	1 mg (> 5 mg/mL)	¥31,000	凍
	Anti CTLA-4		9H10	C1614	1 mg (> 5 mg/mL)	¥31,000	凍
	Anti Dendritic Cells		Rat (33D1)	D112	1 mg (> 5 mg/mL)	¥31,000	凍
	Anti IFNAR1		Mouse (MAR1-5A3)	I-401	1 mg (> 5 mg/mL)	¥31,000	凍
	Anti IFNγ		Rat (XMG1.2)	I-1119	1 mg (> 5 mg/mL)	¥31,000	凍
	Anti IL-1β		B122	I-437	1 mg (> 5 mg/mL)	¥31,000	凍
	Anti CD25		Rat (PC61)	C1194	1 mg (> 5 mg/mL)	¥31,000	凍
	Anti NK1.1		Mouse (PK136)	N123	1 mg (> 5 mg/mL)	¥31,000	凍
	Anti PD-1		Rat (RMP1-14)	P362	1 mg (> 5 mg/mL)	¥31,000	凍
	Anti PD-L1		Rat (10F.9G2)	P363	1 mg (> 5 mg/mL)	¥31,000	凍
	Anti TNFα		TN3-19.12	T258	1 mg (> 5 mg/mL)	¥31,000	凍
	Anti IFNAR1		Mouse (MAR1-5A3)	I-1188	1 mg (> 5 mg/mL)	¥70,000	凍
PLATINUM™	Anti IFNα	Mouse	TIF-3C5	T701	1 mg (> 5 mg/mL)	¥70,000	凍
	Anti PD-1		Rat (RMP1-14)	P372	1 mg (> 5 mg/mL)	¥70,000	凍
	Anti PD-L1		Rat (10F.9G2)	P371	1 mg (> 5 mg/mL)	¥66,000	凍
	IgG1 Isotype Control		HKSP	M1411	1 mg (> 5 mg/mL)	¥70,000	凍

他にも商品がありますので、コスモ・バイオのWebをご覧ください。記事ID 17748 検索

モノクロー作製用プラスミド (軽鎖および重鎖プラスミド)

用途に合わせて2つのシリーズをご提供！

InvivoGen
INNOVATION WITHIN REACH

InvivoGen社は、mAb作製のニーズを満たすために、幅広いプラスミド商品群をご用意しています。プラスミド骨格は、複合プロモーターの制御下での理想的な発現を保証するために最適化されています。また、任意の組み換えモノクローナル抗体 (mAbs) の可変領域を挿入するために、独自のマルチクローニングサイトが含まれています。mAbのエフェクター機能を変更したい場合でも、単にmAbの生成を最大化したい場合でも有用です。

2つのシリーズをご提供しています。

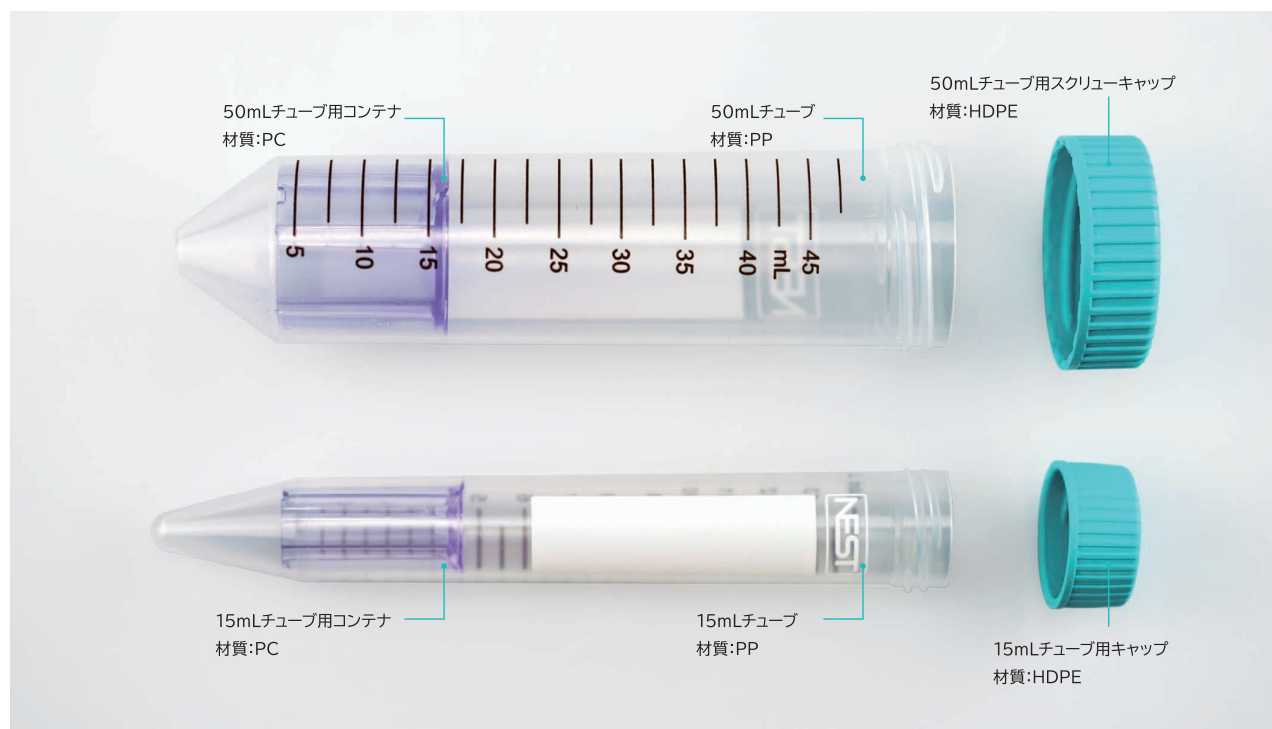
- **pFUSE コレクション** : mAbをあるアイソタイプから別のアイソタイプ (IgA, IgD, IgE, IgG, IgM) に変更するように設計されたプラスミド商品群です。したがって、同じ抗原親和性を持ちながら異なるエフェクター機能 (ADCC, ADCP または CDC 活性など) を持つmAbの生成を可能にします。
- **pTRIOZ コレクション** : 完全なmAbsを高収量で生成するために設計された単一プラスミドです。

Web検索 記事ID 45628		InvivoGen メーカー略号 ING			
ファミリー／品名		品番	包装	希望販売価格	貯蔵
pFUSE コレクション					
pFUSE-CLlg family ●κ/λ軽鎖定常領域をコード	pFUSE2-CLlg-hK	PFUSE2-HCLK	20 μg	¥170,000	凍
	pFUSE2ss-CLlg-hK	PFUSE2SS-HCLK	20 μg	¥170,000	凍
	pFUSE2-CLlg-hL2	PFUSE2-HCLL2	20 μg	¥170,000	凍
	pFUSE2ss-CLlg-hL2	PFUSE2SS-HCLL2	20 μg	¥170,000	凍
pFUSE-CHlg family ●重鎖定常領域のアイソタイプをコード	pFUSE-CHlg-hG1	PFUSE-HCHG1	20 μg	¥170,000	凍
	pFUSEss-CHlg-hG1	PFUSESS-HCHG1	20 μg	¥170,000	凍
pTRIOZ コレクション					
ファミリー／品名	品番	ファミリー／品名	品番		
pTRIOZ-hlgG1	PTRIOZ-HIGG1	pTRIOZ-mlgG1e2	PTRIOZ-MIGG1E2		
pTRIOZ-hlgG1L2	PTRIOZ-HIGG1L2	pTRIOZ-mlgG2a	PTRIOZ-MIGG2A		
pTRIOZ-hlgG4 (S228P)	PTRIOZ-HIGG4SP	pTRIOZ-mlgG2aL2	PTRIOZ-MIGG2AL2		

pTRIOZ コレクションの包装と希望販売価格、貯蔵温度は全て 20 µg、¥206,000、-70℃です。

末梢血リンパ球分離チューブ

NEST®



本製品は、密度勾配遠心分離により細胞密度差に応じた分離液で細胞を分離・精製することを目的としています。内部に発生した密度勾配により、目的細胞をチューブ内装着されたコンテナの上部に保持することができ、密度勾配分離液から目的試料を最大限に分離することに特化した設計になっています。赤血球、顆粒球は遠心分離後にチューブの底部に沈み、PBMC（リンパ球、単球などの末梢血単核球）は表面に浮遊します。最終段階ではデカンテーションという簡単な操作のみです。

- ◆ PBMC の分離と精製を短時間（15分以内）で行うことが可能
- ◆ 簡単操作 サンプルを溶液上にゆっくりと手間をかけて加える必要はなく、目的細胞は遠心チューブからデカンテーション回収することが可能です。
- ◆ 再現性が高く、実験者間のばらつきも最小限に抑えることができます。
- ◆ 電子線滅菌（SAL=10⁻⁶）
- ◆ バイロジェン・ヌクレアーゼフリー

【使用方法】

TPP & NEST 細胞培養カタログの56ページをご参照ください。



用途と使用法

末梢血リンパ球分離チューブは、主に密度勾配遠心分離によって全血または骨髓液からPBMCを分離可能です。

カタログ No.	容量 (mL)	寸法 (mm)	サンプル量 (mL)	包装	希望販売価格
WNB601852	15	φ17×118	4-9	500本(50本×10パック)	¥167,000
WNB601851	15	φ17×118	4-9	150本(50本×3パック)	¥63,500
WNB602852	50	φ27×114	13-30	500本(25本×20パック)	¥211,500
WNB602851	50	φ27×114	13-30	100本(25本×4パック)	¥58,000

コスモ・バイオ株式会社、ビーエム機器株式会社、COSMO BIO USA, inc. は、コスモ・バイオグループです。

◆お願いおよび注意事項◆

- 希望販売価格・・・希望販売価格及びキャンペーン中の参考価格は参考であり、販売店様からの実際の販売価格ではございません。実際の販売価格は、ご注文の際に販売店様にてご確認ください。記載の希望販売価格は、当社が定める希望販売価格であり、参考価格です。本希望販売価格は2025年1月1日現在の価格で、同価格はカタログ、ホームページで確認できます。なお、予告なしに改定される場合がございますので、ご注文の際にご確認ください。記載の希望販売価格及びキャンペーン中の参考価格には消費税は含まれておりません。
- 使用範囲・・・記載の商品は全て、「研究用器材・機器」です。人や動物の医療用としては使用しないよう、十分ご注意ください。

BMBio ビーエム機器株式会社
〒135-0016 東京都江東区東陽2丁目2番20号 東陽駅前ビル
www.bmbio.com

商品の仕様・詳細について TEL：03-6666-5903／FAX：03-6666-5907
商品の在庫・ご注文について TEL：03-6666-5902／FAX：03-5677-4081

50354_2025.3

Rep-HepG2細胞

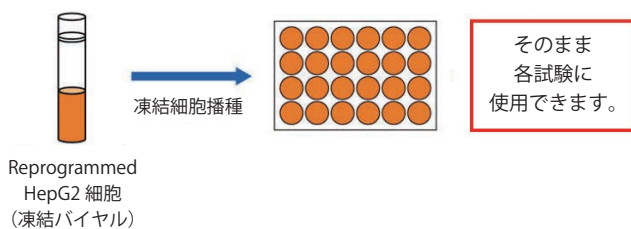
薬物代謝酵素活性を高発現しているヒト肝細胞



Rep-HepG2細胞はヒト肝芽腫由来のHepG2細胞をDNAメチル化阻害剤でエピゲノム処理を行い得られた細胞で、**CYP3A4をはじめとする薬物代謝酵素活性（第Ⅰ相、第Ⅱ相反応）を全体的に高発現しているのが特徴です。**

細胞の取扱いもしやすく、**凍結細胞を播種してから4～5日後より試験に使用**することができます。また、長期間の培養を行うことも可能です。HepG2をはじめとする従来の肝がん由来細胞株や、ヒト初代肝細胞の代替細胞として、薬物動態研究などにご使用ください。

※本製品は、国立がん研究センター研究所分子細胞治療研究分野 Luc Gailhouse先生に技術指導いただき開発した製品です。



背景

ヒト肝細胞は、薬物動態研究にとって必須の実験ツールの一つです。しかしながら、肝機能を高発現しているヒト初代肝細胞は、通常の培養法では増殖することがなく、薬物代謝機能を含めた肝機能は培養期間中に急激に低下していくことが知られています。さらに、ヒト初代肝細胞の入手経路は限られているため高価になりやすく、創薬研究での使用が制限されているのが現状です。

一方で入手のしやすさなどから広く使われているHepG2細胞株をはじめとする肝がん由来細胞株は、その代謝活性が低い点等が問題となっています。これらの問題点を解決するために、新規の細胞培養法の工夫や増殖可能な初代ヒト肝細胞の代替肝細胞の創生が検討されています。

本製品は肝がん由来細胞でありながら、肝細胞の主要な機能である薬物代謝酵素活性（第Ⅰ相、第Ⅱ相反応）を高発現しており、基礎研究や薬物スクリーニング研究用のヒト肝細胞モデルとして期待されています。

Rep-HepG2細胞の薬物代謝酵素活性（第Ⅰ相、第Ⅱ相反応）

培養4日目の本製品（Rep-HepG2細胞）、HepG2細胞および培養5日目のヒト初代肝細胞に、それぞれカクテルプローブ基質を培地中に添加して37℃インキュベータで1時間インキュベートした後に、その代謝物を回収してLC-MS/MSで解析し、薬物代謝酵素活性（第Ⅰ相反応：CYP1A2、2B6、2C9、2C19、2D6、3A、および第Ⅱ相反応：UGT、SULT）を測定した。

- 第Ⅰ相反応：シトクロムP450（CYP）による酸化・還元反応など
- 第Ⅱ相反応：グルクロン酸、硫酸、グリシンなどの抱合反応

【参考文献】

1) Luc Gailhouse, Lee Chuen Liew, Ken Yasukawa, *et al.* Epigenetic Reprogramming of Human Hepatoma Cells: A Low-Cost Option for Drug Metabolism Assessment. *Cell Mol Gastroenterol Hepatol.* 2018 Mar; 5(3): 454-457.e1.

Rep-HepG2細胞の薬物代謝酵素活性

※日本薬科大学・臨床薬理学分野教授 山田泰弘先生によって測定いただいたデータです。

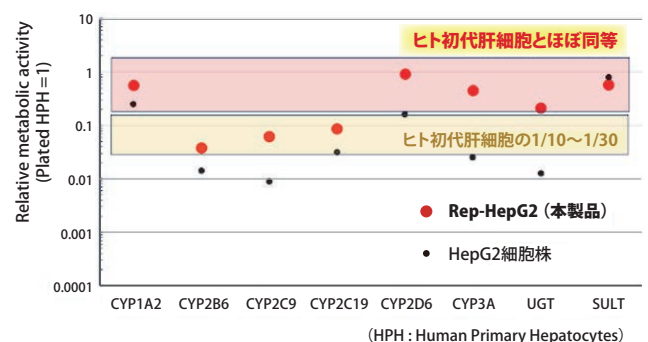


図 ヒト初代肝細胞の薬物代謝酵素活性を1とした場合の、Rep-HepG2細胞（培養4日目）およびHepG2細胞の酵素活性比

薬物代謝酵素	CYP 1A2	CYP 2B6	CYP 2C9	CYP 2C19	CYP 2D6	CYP 3A	UGT	SULT
酵素活性値 (pmol/hr/10 ⁵ cells)	1.47～1.92	0.036～0.045	1.46～6.81	0.06～0.09	0.21～0.49	42.2～89.1	191～624	14.6～26.1

表 Rep-HepG2（培養1～7日目）の薬物代謝酵素活性測定値

Web検索 記事ID 33908

コスモ・バイオ株式会社 メーカー略号 PMC

品名	品番	包装	希望販売価格	貯蔵
Rep-HepG2 cells	REP-HEPG2C	1 vial (3×10 ⁶ cells/vial)	¥45,000	㊟
Rep-HepG2 cells Maintenance Medium	REP-HEPG2M	125 mL	¥11,000	㊟

※Rep-HepG2 cells（品番：REP-HEPG2C）はReprogrammed HepG2 cells（品番：R-HEPG2C）の後継製品です。

※従来品と比較して高い薬物代謝酵素活性が確認されています。

※本製品は、専用培地とセットでご使用ください。

※本製品は【継代不可】です。

本製品のご注文には、専用の申込みフォームへのご記入が必要です。コスモ・バイオのWebから「商品 購入申込書」をダウンロードしてご使用ください。

キャンペーン情報

キャンペーンの詳細はコスモ・バイオのWeb (<https://www.cosmobio.co.jp>) をご覧ください。

プロテインテック社

メーカー略号 PGI

春の特典キャンペーン2025

期間中にご購入いただいたプロテインテック社商品に、もれなく便利な特典を一点同封しお届けします！

【対象商品】一次抗体、二次抗体、免疫アッセイキット、リコンビナントタンパク質、抗体標識キット等の全商品



パイロット
フリクションライト
蛍光ペンソフトカラー (3色)



ポーチ付きエコバック



スマホスタンド
※特典にスマートフォンは含まれません。



超撥水！
スイートリスポンジ



かわいいアニマル付箋

期間 2025年3月3日(月)～2025年4月30日(水)まで

新カタログ紹介

コスモ・バイオのWebの“カタログ請求”欄からご請求いただけます。“カタログ請求”の上部に新しいカタログをご案内していますが、「資料コード」でもご検索いただけます。PDFもご覧になれます。



InvivoGen社 プロダクトハイライトカタログ 2025年版



InvivoGen社の主な商品群&ヒット商品をご紹介します。

掲載商品：

- 細胞培養関連試薬 (抗生物質&マイコプラズマ検出・除去)
- レポーター細胞
- PRRリガンド
- インヒビター
- 抗体
- プラスミド
- ワクチン開発



資料コード：14079

コスモ・バイオが開設した、ライフサイエンス研究者向け
オウンドメディアです！

ライフ・サイエンス研究を
もっと豊かにきっと笑顔に

Lab.First

【ラボ・ファースト】



スマホ閲覧にも対応！



コスモバイオニュース & メルマガ 登録受付中！

コスモバイオニュースは研究室内で閲覧している
という方にお知らせです。

自分だけのためのコスモバイオニュースを
手に入れませんか？

コスモバイオニュースの定期送付は
Webより随時受け付けています！

キャンペーン情報などのお得な情報をお送りするメルマガジンも登録募集中！

コスモ・バイオの
Webから登録
できるとん！



がん研究は新たなステージへ

ネオアンチゲンペプチド合成サービス

国内
自社製造

豊富な
製造実績

短納期

合成方法	Fmoc 固相合成法
品質管理	HPLC および MALDI-TOF-MS
納品形態	凍結乾燥
輸送温度	4℃

保証純度	保証収量	1 残基あたりの 希望販売価格	参考納期
≥ 95%	1 mg	¥4,000	20 営業日
	5 mg	¥5,800	
	10 mg	¥6,800	
	20 mg	¥9,000	

※10 残基以下はすべて 10 残基の価格となります。

※上記以外の純度や収量の保証、即納サービスなども対応可能ですのでお気軽にお問い合わせください。

In vivo 実験用特別オプション 記事 ID 17259

エンドトキシン検査	残留有機溶媒試験
バイオバーデン検査	残留重金属試験
規定重量分注	各種修飾
塩置換	環状化

● 2018 年より本サービスを開始、
10,000 本以上の製造実績！

● 高品質な製品を短納期でお客様にお届け

当社では、HLA クラス I 分子に結合して CTL を活性化させるショートペプチド (9AA ~ 11AA) や、HLA クラス II 分子に結合することでヘルパー T 細胞を活性化させるロングペプチド (10AA ~ 20AA) など、数多くのネオアンチゲンペプチドの合成実績があります。



記事 ID 45080



詳しい情報は、コスモ・バイオ Web サイト
「記事 ID 検索」で。

コスモ・バイオ Web サイトのトップページ「記事 ID 検索」を使うとダイレクトにページに行くことができます。記事 ID で示された数字を検索窓に入力して検索してください。

取扱店

お願い / 注意事項

記載の社名・商品名等の名称は、弊社または各社の商標または登録商標です。

〔希望販売価格〕記載の希望販売価格は 2025 年 4 月 1 日現在の価格で、予告なく改定される場合があります。また、「希望販売価格」「キャンペーン中の参考価格」は参考価格であり、販売店様からの実際の販売価格ではございません。ご注文の際には販売店様へご確認くださいませ。表示価格に消費税は含まれておりません。

〔使用範囲〕記載の商品およびサービスは全て、「研究用」です。人や動物の医療用・臨床診断用・食品用等としては使用しないよう、十分ご注意ください。

<https://www.cosmobio.co.jp/>



人と科学のステキな未来へ

コスモ・バイオ株式会社

— 商品の価格・在庫・納期に関するお問い合わせ —
TEL: 03-5632-9630 (受付時間 9:00 ~ 17:30)
FAX: 03-5632-9623

— 商品に関するお問い合わせ —
TEL: 03-5632-9610 (受付時間 9:00 ~ 17:30)
FAX: 03-5632-9619

本社所在地 〒135-0016 東京都江東区東陽 2-2-20 東陽駅前ビル